

町 長		副 町 長		課 長		補 佐		係 長		審 査		設 計 者	
令和8年度			工事名		島家住宅トイレ改修工事								
東茨城郡城里町大字 上古内 480－1番地(島家住宅母屋内)													
設 計 大 要	トイレ改修工事 一式 (建築・衛生・電気工事一式)						施工方法		請 負				
							施工期間		自 令和 年 月 日 至 令和 8年 11月 30日				
							延期・中止						
							起工年月日						
							完了年月日		令和 年 月 日				
							履行期間		自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日				
							請負人						
			工事設計書(甲)								城里町		
変 更 理 由													
費 目			起 工		第 一 回 変 更		第 二 回 変 更		増 △ 減				
起 工 額													
請 負 に 付 す る 額 又 は 請 負 額													
工 事 価 格													
測 量 試 験 費 又 は 工 事 雑 費													
用 地 及 び 補 償 費													
消 費 税 相 当 額													
請 負 決 定 額													
変更工事価格算定基準 変更工事価格 = 変更積算工事価格 × 請負比率($\frac{\text{起工時の請負決定額}}{\text{起工時の請負に付する額}}$) 変更積算工事価格 × 請負比率 = 変更工事価格													
工種:建築一式工事													

島家住宅トイレ改修工事 仕様書

- 1 工事名称 令和8年度 島家住宅トイレ改修工事
(建築・衛生・電気工事一式)
- 2 工事場所 城里町大字上古内 480-1 番地 (島家住宅母屋内)
※改修範囲：トイレ室一式
- 3 工 期 契約日の翌日から令和8年 11 月 30 日

目次

1. 総則
2. 工事概要
3. 適用図書
4. 工事条件
5. 施工一般共通事項
6. 建築工事仕様
7. 設備工事仕様
8. 浄化槽関連
9. 施工写真・記録・提出書類
10. 変更・追加工事の扱い
11. 添付資料との整合 (確認事項)
12. 費用負担
13. 検査
14. 法令等遵守
15. その他

1. 総則

- 1.1 施工者は、本仕様書および添付図面・添付数量表に基づき、工事を完成させること。
- 1.2 施工前に現場確認を行い、施工計画（工程・養生・安全）を監督員へ提出すること。
- 1.3 主要材料・主要機器は、添付仕様を基準とし、**同等以上の性能・仕様**とすること。
- 1.4 同等以上品の採用にあたっては、カタログ・性能値・施工要領等の資料を提出し、監督員の承諾を得ること。
- 1.5 施工不良・手戻り・仕様逸脱は施工者の責任とする。

2. 工事概要

- 2.1 工事名称：令和8年度 島家住宅トイレ改修工事
- 2.2 工事場所：添付図面による（改修範囲：トイレ室一式）
- 2.3 工事内容（主工事）

本工事は、島家住宅における既存トイレの老朽化及び利便性の向上を図るため、改修を行うものであり、施設の機能改善及び利用環境の向上を目的とするもので、本工事の概要は次のとおりとする。

- 建築工事：既存撤去、下地補修、防水・防湿、内外装仕上、シーリング、復旧
- 衛生設備：便器等の更新、給排水の更新、試験
- 電気設備：照明・スイッチ・配線等更新、測定
- 浄化槽関連：添付図面に基づく据付・接続・試運転

3. 適用図書

本仕様書は、下記を同等に適用する。

- 3.1 添付図面（配置図、改修平面図、改修面図、詳細図、設備図）

3.2 添付数量表（直接工事費内訳）

3.3 添付「仕上げ明細書」「衛生器具表」「電気図」「単価根拠資料」等

3.4 メーカー施工要領書（主要材料・主要機器）

4. 工事条件

4.1 施工範囲：添付図面の改修範囲に従うこと。

4.2 施工期間：契約日の翌日から令和8年11月30日

4.3 居住者影響：騒音・粉塵・粉塵飛散を抑制し、必要箇所の通行確保を行うこと。

4.4 廃材処理：法令・分別に従い、適正に搬出・処分すること。

5. 施工一般共通事項

5.1 施工計画

- 施工者は施工計画書（工程・養生・安全・品質管理）を提出すること。
- 主要工程ごとに品質確認（下地確認、防水確認、器具取付確認等）を行うこと。

5.2 養生・清掃

- 既存仕上や搬入経路は適切に養生すること。
- 各工程完了時に清掃し、清掃不良による手戻りは施工者負担とする。

5.3 品質管理

- 下地の清掃、乾燥、浮き・欠損の除去、取り合い納まりを確認すること。
- 防水・防湿・シーリング・塗装等はメーカー推奨条件とすること。

5.4 安全衛生

- 仮設（必要に応じガードフェンス等）を設け、第三者災害防止を行うこと。
- 感電・転倒・飛散防止の対策を徹底すること。

6. 建築工事仕様

6.1 既存撤去

- 図面指示範囲の既存仕上・下地を撤去すること。
- 撤去端部は復旧できるよう整形し、周辺損傷を防止すること。
- 撤去材は分別・適正処理し、搬出証明等を整理すること。

6.2 下地補修・整形

- 撤去後の下地劣化部を調査し、必要に応じ補修・補強を行うこと。
- 端部・開口周りは防水・防湿の連続性が確保できる形状とすること。

6.3 防水・防湿

- トイレ室は漏水対策を前提として、添付図面に基づき防水層を施工すること。
- 立上り、端部、貫通部、器具周りはメーカー仕様に従い確実に処理すること。
- 防水層に不具合がある場合は補修し、監督員確認を受けること。

6.4 仕上（床）

- 添付仕上明細に基づき床仕上を施工すること（同等以上）。
- 目地・端部は防水性を損なわない納まりとすること。

6.5 仕上（壁・天井）

- 壁・天井仕上は添付図面・仕上明細に基づき施工すること（同等以上）。
- 壁と床の取り合いは防水・防臭に支障のないよう処理すること。

6.6 シーリング

- 見切り、建具周囲、端部等のシーリングは添付区分の材料仕様を基準とし、同等以上で施工すること。
- プライマー等の要否はメーカー仕様に従うこと。

7. 設備工事仕様

7.1 衛生設備

7.1.1 便器取替

- 添付器具表を基準に、便器等を同等以上で更新すること。
- 取付はがたつき・傾きのないよう調整し、防水・防臭の納まりとすること。

7.1.2 配管・接続

- 給水・排水は図面ルート・高さ・勾配を遵守すること。
- 接続部は漏水確認後に復旧すること。
- 保温等が必要な箇所は同等以上の仕様で施工すること。

7.1.3 試験

- 通水試験および排水試験を実施し、漏水・逆流・詰まりのないことを確認すること。
- 記録を提出すること。

7.2 電気設備

7.2.1 器具取付

- 図面に基づき照明器具・スイッチ等を同等以上で取付すること。
- 湿気環境を考慮し、必要な防水・防塵処置を行うこと。

7.2.2 配線・結線

- 配線は図面・仕様に従い、締結不足がないよう施工すること。
- 回路・結線・系統の誤りがないことを最終点検すること。

7.2.3 測定

- 絶縁抵抗・導通等、必要測定を行い測定記録を提出すること。

8. 浄化槽関連

- 8.1 添付図面に基づき据付・接続（電源、配管、放流）を行うこと。
- 8.2 試運転（動作確認）と必要な確認を行い、監督員に報告すること。
- 8.3 周辺の安全対策（転落・立入防止等）を行うこと。

9. 施工写真・記録・提出書類

提出は以下を基本とする。

- 施工計画書・工程表
- 材料承諾書（同等以上根拠含む）
- 施工写真（着工前、撤去後、下地・防水・シーリング、設備据付、復旧、完成）
- 試験・測定結果（衛生：通水・排水、電気：測定）
- 取扱説明書・保証書（主要機器）
- 廃棄物処理関連書類（該当時）

10. 変更・追加工事の扱い

- 既存躯体の予期せぬ不具合が判明した場合は、監督員と協議し必要な変更手続きを行うこと。
- 仕様性能要件を満たすための調整は監督員の指示による。

11. 添付資料との整合（確認事項）

施工者は以下を最終確認し、監督員へ照合報告すること。

- 防水・防湿範囲（立上り端部・貫通部・器具周り）
- 便器・配管の接続納まり（防水・防臭）
- シーリング範囲（見切り、建具周囲、端部）
- 電気器具の納まり・測定結果
- 数量表と実施工の整合

12. 費用負担

- ・工事を行う際に使用する工具等、その他消耗品の費用は受注者が負担するものとする。
- ・その他、工事に要する費用は受注者が負担するものとする。

13. 検査

- ・工事完了後、発注者の完了検査を受けること。
- ・手直しが必要な場合は、速やかに対応すること。

14. 法令等遵守

- ・受注者は工事の施工にあたり、関連する最新の法令、規則、指針、マニュアル等を遵守し、工事を行わなければならない。
- ・本仕様書に定めのないものについて、工事の施工遂行上で必要と思われるものについては、発注者と協議のうえ施工しなければならない。

15. その他

- ・島家住宅は国登録文化財であることから、既存構造材及び仕上材を損傷しないよう十分に注意し、施工すること。
- ・設計図書に疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。
- ・軽微な変更については、請負金額の範囲内で対応すること。
- ・本仕様書に定めのない事項については、発注者の指示によること。

現場代理人の兼務に関する特記仕様書

- 1 本工事は、現場代理人の兼務対象工事とする。
- 2 兼務の対象となる工事は、仕様書等で現場代理人が兼務することを認める旨の条件を付したものとす。
- 3 城里町発注工事のほか、工事の場所が城里町内であり、許可が得られたものであれば、他の公共団体等発注の工事であっても兼務することができる。
- 4 現場代理人の兼務は、予定価格が4, 0 0 0万円（税込）未満の工事を2件までとする。ただし、同一現場内の工事に限り3件までとする。
- 5 現場代理人が工事を兼務するときは、あらかじめ「様式第1号（5条関係）現場代理人兼務届」により届け出なければならない。この場合において、受注者は、連絡員を指名のうえ届け出るものとする。ただし、同一現場内の工事については、連絡員の届け出を必要としない。
- 6 連絡員は、次の条件を満たすものでなければならない。
 - （1）受注者と直接的な雇用関係のある者（当該工事に係る下請業者と直接的な雇用関係のある者を含む。）であること。
 - （2）建設業許可における営業所ごとの専任技術者又は経営管理責任者でないこと。
 - （3）他の工事の現場代理人、主任技術者及び連絡員でないこと。
- 7 兼務にあたって、現場代理人は、一方の現場に偏ること無く適切に現場を管理しなければならない。
- 8 作業期間中に現場代理人がほかの工事の兼務のために不在となるときは、連絡員を当該現場に滞在させなければならない。
- 9 兼務に係る工事について、安全管理や工程管理等の施工管理体制に不備が生じた場合は、当該現場代理人の兼務は取り消され、常駐できる現場代理人を選定しなければならない。その後の当該受注者に係る城里町発注工事においては、新たな現場代理人の兼務を4か月間認めない。

様式第 1 号（第 5 条関係）

		課 長	課長補佐	係 長	係

年 月 日

現場代理人兼務届

城里町長 様

受注者名

現 場 代 理 人	氏名	連絡先
-----------	----	-----

上記工事の現場代理人は、下記工事の現場代理人を兼務します。

なお、兼務する双方の工事の施工にあたっては、関係法令等を遵守し、安全管理、工程管理等万全を期し、万一施工が不適切と判断されたときは、兼務の取消しをされてもいかなる異議を申しません。

1	現在契約している工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

2	□現在契約している工事 □新たに兼務をする工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

3	新たに兼務をする工事	工 事 名			
		工 事 場 所			
		工 期	年 月 日から	年 月 日まで	
		請 負 金 額			
		連 絡 員	氏名	連絡先	

☐ 連絡員は、建設業許可における営業所の専任技術者、経営管理責任者、又は他の工事の現場代理人、主任技術者及び連絡員ではありません。

☐ 同一現場内の工事のため、連絡員の届け出は行いません。

年 月 日

◎ 現場代理人を兼務することを承認します。

会社名

代表者名 様

城里町長 印

※ 添付書類：上記全ての工事に係る位置図、工程表及び連絡員の雇用関係を証明するもの。
□箇所については、該当する項目に☑をすること

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	令和8年度島家住宅トイレ改修工事						
	【直接工事費】						
	直接工事費		1.0	式			
	計						
							工期: 3.0 ヶ月 監理事務所: 設置しない
	【間接費】						
	共通仮設費	積上げを含む	1.0	式			
	現場管理費		1.0	式			
	一般管理費		1.0	式			
	計						
	工事価格						
	消費税相当額	10%	1.0	式			
	工事費						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	共通仮設費	積上げ					
	仮囲い	ガードフェンス W=1.8m H=1.8m 延長:40.3m	1.00	式			
		設置期間:60日 運搬費共					
	クロスゲート	W=5.0m H=1.2m 設置期間:60日 運搬費共	1.00	ヶ所			
	共通仮設費 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	直接工事費						
A	建築工事		1.0	式			
B	電気設備工事		1.0	式			
C	機械設備工事		1.0	式			
	直接工事費 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設		1.0	式			
2	防水改修		1.0	式			
3	建具改修		1.0	式			
4	内外装改修		1.0	式			
5	塗装改修		1.0	式			
6	その他改修		1.0	式			
7	発生材処理		1.0	式			
	建築工事 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設						
	墨出	外壁改修	12.20	m2			
	墨出	内部複合改修	6.10	m2			
	養生	外壁改修	22.30	m2			
	養生	内部複合改修	6.10	m2			
	整理清掃後片付け	外壁改修	22.30	m2			
	整理清掃後片付け	内部複合改修	6.10	m2			
	外部 脚立足場	直列 設置期間:30日 運搬費共	8.60	m			
	内部 脚立足場	並列 設置期間:30日 運搬費共	4.30	m2			
	直接仮設 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
2	防水改修						
	外壁 縦見切シーリング	MS-2 15×10	5.60	m			
	外壁 窓塞ぎ周囲シーリング	MS-2 15×10	2.50	m			
	外壁 建具周囲シーリング	MS-2 15×10	4.30	m			
	建具水切りシーリング	MS-2 15×10	0.70	m			
	防水改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
3	建具改修						
(1)	撤去		1.00	式			
(2)	改修		1.00	式			
	建具改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(1)	撤去						
	木製格子撤去		3.20	m2			
	木製窓撤去	ガラス共	3.40	m2			
	木製建具撤去	600×1760	2.00	ヶ所			
	撤去 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(2)	改修						
	【アルミ製建具】						
	AW-1 縦すべり出し窓	男女兼用トイレ 03607 左吊り	1.00	ヶ所			
	AW-1 縦すべり出し窓	男女兼用トイレ 03607 右吊り	1.00	ヶ所			
	網戸	AW-1用 2台	1.00	式			
	ガラス	AW-1用 2台 複層ガラス 3+A12+4	1.00	式			
	取付費	縦すべり出し窓 03607	2.00	ヶ所			
	【木製建具】						
	WD-1 上吊り片引戸	621×2030 アウトセット LIXIL:ラッソッサS 同等品以上	1.00	ヶ所			
	WD-2 上吊り片引戸	621×2030 アウトセット LIXIL:ラッソッサS 同等品以上	1.00	ヶ所			
	取付費		2.00	ヶ所			
	改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
4	内外装改修						
(1)	撤去		1.00	式			
(2)	改修		1.00	式			
	内外装改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(1)	撤去						
	【外部】	集積共					
	戸袋 鏡板撤去		1.70	m2			
	外壁 杉板撤去		4.30	m2			
	広縁 床板撤去		1.70	m2			
	広縁 根太撤去		1.70	m2			
	【内部】	集積共					
	廊下 床板撤去		2.60	m2			
	廊下 根太撤去		2.60	m2			
	廊下 人研ぎ流し台・壁撤去		0.10	m3			
	トイレ 床 コンクリートカッター	便槽浸透孔分を含む	15.20	m			
	トイレ 床 タイル撤去	下地モルタル共	1.50	m2			
	トイレ 床 鉄筋コンクリート撤去		0.20	m3			
	トイレ 和便器撤去		1.00	ヶ所			

様式第6号(建築工事前)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	トイレ 小便器撤去		1.00	ヶ所			
	間仕切り 木製柱撤去	120×120	1.40	m			
	間仕切り 木製土台撤去	120×120	2.30	m			
	間仕切り 木製木軸撤去		2.90	m2			
	廊下 壁板張り撤去		1.70	m2			
	トイレ 壁タイル撤去	下地モルタル共	4.30	m2			
	トイレ・廊下 壁しっくい塗り撤去		4.90	m2			
	廊下 壁モルタル塗り撤去		0.60	m2			
	トイレ・廊下 天井木製廻縁撤去		16.70	m			
	トイレ・廊下 天井板張り撤去		4.40	m2			
	トイレ・廊下 木製野縁撤去		4.40	m2			
	撤去 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(2)	改修						
	【外部】						
	[木工事]						
	外壁 縦見切縁	60×60 杉 特等	2.10	m			
	外壁 木胴縁組	窓撤去部開口塞ぎ	0.20	m2			
	外壁 ラスボード張り		0.20	m2			
	外壁 モルタル塗り	仕上	0.20	m2			
	戸袋 鏡板張り	杉 上小節 12×120	1.70	m2			
	広縁 床 根太組	杉 特等 45×45 @303	1.70	m2			
	広縁 床 耐水合板張り	t=9.0	1.70	m2			
	広縁 床 杉板張り	t=15 杉 上小節	1.70	m2			
	広縁 床 見切	15×90 杉 無節	0.80	m			
	[外壁・板金工事]						
	外壁 耐力面材張り	t=9.5 吉野石膏:タイガーハイパーEX同等品以上	12.00	m2			
	外壁 透湿防水シート張り	DUPONT:タイベック同等品以上	12.00	m2			

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	外壁 通気胴縁	木製横胴縁 赤松 45×18 @455 エアホール付き	12.00	m2			
	外壁 窯業系サイディング張り	t=14 縦張り ニチハ:モエンサイディングM14 同質出隅	12.00	m2			
	外壁 窯業系サイディング出隅	t=14 同質出隅	2.80	m			
	外壁 土台水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 加工	7.10	m			
	外壁 端部縦見切縁	既存部取合 カラーガルバリウム鋼板 既製品	4.20	m			
	外壁 段差部縦見切縁	既存部取合 カラーガルバリウム鋼板 既製品	1.40	m			
	外壁 端部水平見切縁	軒天取合 カラーガルバリウム鋼板 既製品	7.30	m			
	外壁 縦見切縁板金巻き	60×60 カラーガルバリウム鋼板	2.10	m			
	外壁板加工費		1.00	式			
	外壁材料運搬費他	法定福利費を含む	1.00	式			
	【内部】						
	トイレ・廊下 床 根太組	杉 特等 45×45 @303	4.60	m2			
	トイレ・廊下 床 耐水合板張り	t=9.0+12.0 二重張	4.60	m2			
	トイレ・廊下 床 塩ビタイル張り	t=2.5 サンケツ:ワイドモルタル 同等品以上	4.60	m2			

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	廊下 床 見切	15×90 杉 無節	0.80	m			
	巾木 ソフト巾木	H=75 サンゲツ:ソフトカー巾木 同等品以上	10.50	m			
	間仕切り 壁 木軸組		9.20	m2			
	壁 木胴縁組		15.20	m2			
	壁 せっこうボード張り	GB-R t=12.5 継目処理	23.90	m2			
	壁 せっこうボード張り	GB-R t=12.5 下地張り	1.60	m2			
	壁 キッチンパネル張り	t=3 大建工業:グランドLA 同等品以上	1.60	m2			
	壁 ビニルクロス張り	サンゲツ:リザーブ 同等品以上	23.20	m2			
	壁 木製見切縁	杉 上小節 24×24 縦 ボード端部	3.90	m			
	壁 腰壁見切縁	杉 上小節 20×30	7.80	m			
	壁 パネル見切縁	杉 上小節 21×21	3.70	m			
	壁 下り壁見切縁	杉 上小節 20×40	0.80	m			
	AW 額縁	杉 上小節 21×115	4.30	m			
	天井 木野縁組	赤松 特等 45×45	4.30	m2			
	天井 せっこうボード張り	GB-R t=9.5 継目処理	4.30	m2			

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	天井 ビニルクロス張り	サンゲツ・リザーブ 同等品以上	4.30	m2			
	改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
5	塗装改修						
	【外部】						
	鏡板 SOP塗り	木部 工程B種 素地ごしらえA種	1.70	m2			
	広縁 床 OSCL塗り	木部 細物 工程B種 素地ごしらえB種	1.70	m2			
	広縁 床見切 OSCL塗り	木部 細物 工程B種 素地ごしらえB種	0.80	m			
	【内部】						
	床見切 OSCL塗り	木部 細物 工程B種 素地ごしらえB種	0.80	m			
	見切縁 EP-G塗り	木部 細物 工程B種 素地ごしらえA種	16.10	m			
	AW額縁 EP-G塗り	木部 細物 工程B種 素地ごしらえA種	4.30	m			
	塗装改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
6	その他改修						
(1)	撤去		1.00	式			
(2)	改修		1.00	式			
	その他改修 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(1)	撤去						
	伐採抜根	H=4.0m 積込み・運搬を含む	1.00	本			
	伐採抜根	H=1.5m～2.0m 積込み・運搬を含む	6.00	本			
	撤去 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(2)	改修						
	【RC階段】						
	RC階段	土工事・地業・鉄筋・型枠・コンクリート 左官・手摺・ノンスリップ	1.00	式			
	便槽 山砂充填		2.30	m3			
	改修 小 計						

本 工 事 費 内 訳 書

番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
7	発生材処理						
	【発生材積込】						
	コンクリート塊	人力	0.20	m3			
	木くず類	人力	0.70	m3			
	がれき類	人力	0.50	m3			
	【発生材運搬費】						
	コンクリート塊	2t積ダンプトラック 片道距離概ね25km	1.00	台			
	木くず類	2t積ダンプトラック 片道距離概ね25km	1.00	台			
	がれき類	2t積ダンプトラック 片道距離概ね25km	1.00	台			
	【発生材処分費】						
	コンクリート塊	有筋 30cm以下	0.50	t			
	木くず類		0.70	m3			
	がれき類		0.50	m3			

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
B	電気設備工事						
1	照明コンセント設備工事		1.0	式			
	電気設備工事 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	照明コンセント設備工事						
	電線管	PF-22 (地中)	8.00	m			
	ケーブル	EEF-1.6-2C (天井内)	12.00	m			
	ケーブル	EEF-1.6-3C (天井内)	26.00	m			
	照明器具・A	XND0637WNLE9	3.00	台			
	埋込型コンセント	2P15A×1	3.00	個			
	埋込型コンセント	2P15A×1・ET	2.00	個			
	埋込型コンセント	2P15A×1・WP.ET	2.00	個			
	アウトレットボックス	樹脂製	7.00	個			
	埋込型スイッチ	1P15A×1	1.00	個			
	埋込型スイッチ	1P15A×2	2.00	個			
	スイッチボックス	樹脂製1ヶ用	3.00	個			
	F用ジョイントボックス	大	3.00	個			
	開閉器	ELBP20A×1	1.00	個			

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

[illegible]

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
C	機械設備工事						
1	衛生器具設備工事		1.0	式			
2	給水設備工事		1.0	式			
3	排水設備工事		1.0	式			
4	合併処理浄化槽設備工事		1.0	式			
5	換気設備工事		1.0	式			
	機械設備工事 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	衛生器具設備工事						
	腰掛便器	ピアレストEXシリーズ、床置き床排水便器、 密結タンク、ウォシュレット(TCF4744K)、	2.00	組			
		棚付2連紙巻器(YH63BKS)、他付属品1式					
	コンパクト手洗器	コンパクト手洗器 LSL870APR					
		壁掛手洗器セット、ハンドル単水栓、 他付属品1式	2.00	組			
	衛生器具設備工事 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
2	給水設備工事						
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 13 (屋外埋設)	2.60	m			
	架橋ポリエチレン管	SGP-VB 15 (屋内専用配管)	12.50	m			
	凍結防止水抜栓	13φ	1.00	個			
	弁柵	VC-1	1.00	ヶ所			
	保温工事		1.00	式			
	土工事	根伐・埋戻	1.00	式			
	給水設備工事 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
3	排水設備工事						
	硬質塩化ビニール管	VP 100 (屋外埋設)	3.50	m			
	"	放流管VP 30 (屋外埋設)	6.60	m			
	"	VP 100 (屋内専用配管)	7.30	m			
	"	VP 40 (屋内専用配管)	3.30	m			
	小口径汚水樹	普通蓋(T-2) 100-150(90Y) ~500H、	1.00	ヶ所			
	"	普通蓋(T-2) 100-150(90L) ~500H、	2.00	ヶ所			
	流入樹	塩ビ樹300φ、塩ビ蓋共	1.00	ヶ所			
	オーバーフロー樹	塩ビ樹300φ、塩ビ蓋共	1.00	ヶ所			
	床上掃除口	COA 100	2.00	個			
	"	COA 65	1.00	個			
	"	COA 50	1.00	個			
	土工事	根伐	3.70	m3			
	"	発生土埋戻	3.70	m3			

様式第6号(建築工事用)

本工事費内訳書

本工事費内訳書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	屋内土工事	根伐・埋戻	1.00	式			
	排水設備工事 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
4	合併処理浄化槽設備工事						
	直接仮設工事	やり方、墨出し、登り桟橋、 安全手摺、水替え費	1.00	式			
	土工事	残土場外搬出、山砂埋戻、 砕石地業C-40、	1.00	式			
	コンクリート工事	FC-21、型枠、ボイド管、 面木材、金ゴテ仕上げ、	1.00	式			
	鉄筋工事	D10、D13	1.00	式			
	FRP製合併処理浄化槽	CA-5型	1.00	式			
		処理対象人員:5人槽、計画汚水量:1.0m ³ /日、 放流ポンプ槽付、放流水質:BOD20mg/L、					
		処理方式:接触ろ床方式、上部荷重:500k、 歩行者仕様、プロワ、放流ポンプ、他1式					
	同上施工費	搬入据付、水張、マンホール取付、 エア配管、電気配管、放流管、	1.00	式			
	同上試運転調整費		1.00	式			
	敷地内処理装置	SRS-EPS~4基、検知管、 通気管、流入柵500φ、	1.00	式			
	合併処理浄化槽設備工事 小 計						

様式第6号(建築工事用)

本 工 事 費 内 訳 書							
番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
5	換気設備工事						
	パイプファン	V08PS8 100φ×75m3/h、	1.00	台			
	バンドキャップ	100φ、SUS、	1.00	個			
	換気設備工事 小 計						

別紙明細リスト

[illegible]

別紙明細書

番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	別紙明細書 001						
	RC階段						
	根切		0.50	m3			
	埋戻・盛土	発生土利用	0.20	m3			
	発生土周辺敷き均し		0.30	m3			
	碎石地業		0.40	m3			
	普通コンクリート	Fc-18 S18	0.50	m3			
	普通コンクリート	Fc-21 S18	0.50	m3			
	コンクリート打設手間	ステコン 人力	0.10	m3			
	コンクリート打設手間	階段 人力	0.40	m3			
	異形鉄筋	D10	31.00	kg			
	異形鉄筋	D13	13.00	kg			
	鉄筋スクラップ控除		-	kg			
	鉄筋加工組立		42.00	kg			
	普通合板型枠		4.00	m2			

別紙明細書

番号	名 称	品 質 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	鉄筋・型枠運搬費	4t積トラック	1.00	日			
	階段モルタル塗り		2.90	m2			
	踏面刷毛引き仕上		2.00	m2			
	段鼻ノンスリップ		2.80	m			
	アルミ手摺	L型:1ヶ所 階段部直線タイプ:1ヶ所	1.00	式			
	別紙明細書 001						
	小 計						

図 面 リ ス ト

[illegible]

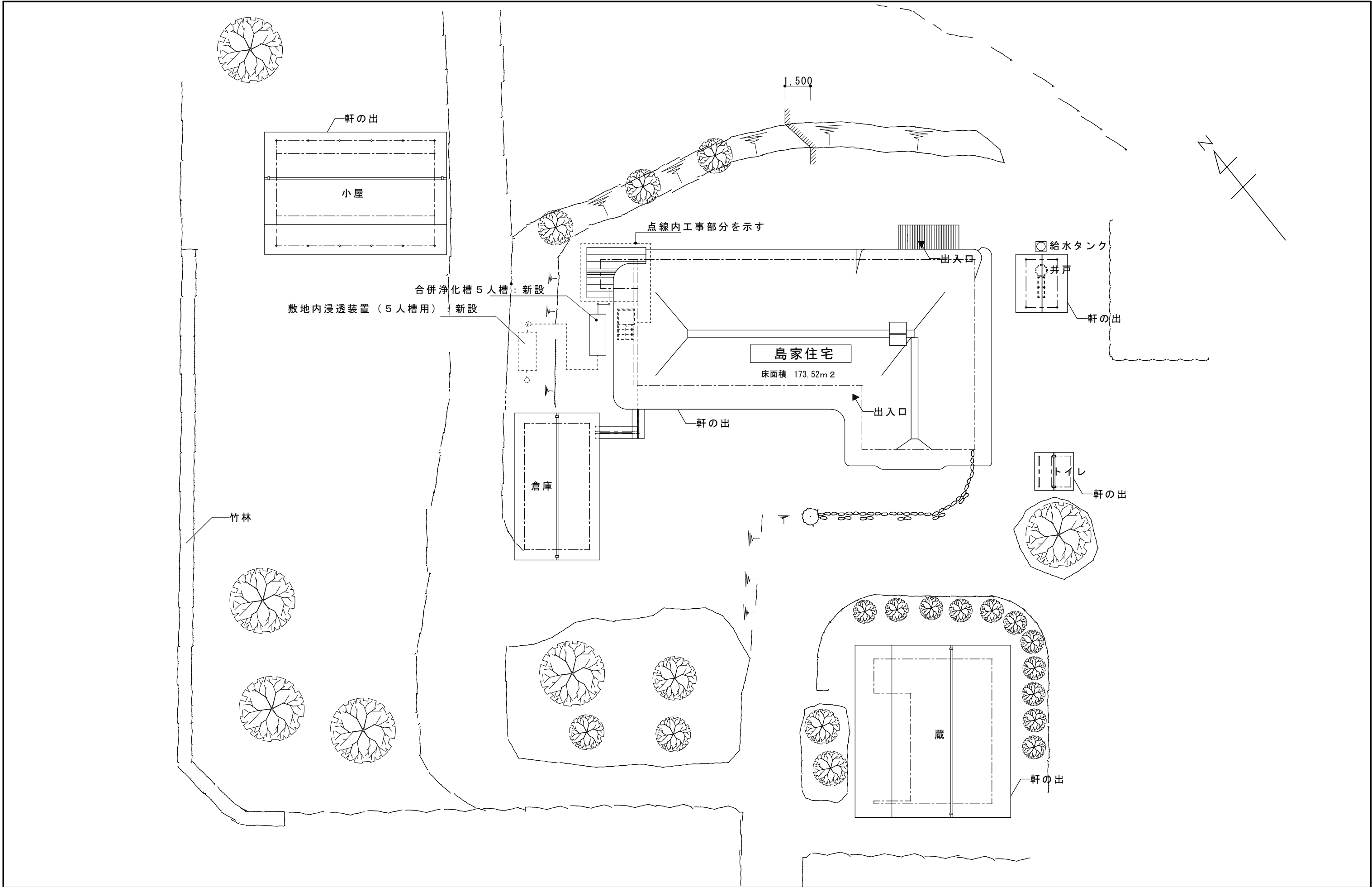
外部仕上げ表

屋根	既存： そのまま	戸袋用鏡板	既存：ア12 杉板張り：撤去
			ア12 杉板上小節W120張り+素地拵えA種の上SOP：新設
外壁	既存：79杉板張：撤去 漆喰壁：そのまま	屋外階段	
	ア9.5耐力面材（吉野石膏 タイガーハイパーEX）+透湿防水シート（DUPON タイベック）		7100土間コンクリート+7100碎石（C40-0）新設
	+通気横胴縁45 x 18@455（エアホール付き赤松）		ノンスリップ SUSアンカー付き （ナカ工業 ST-40U 同等品以上）
	+714サイディング縦張り（ニチハモエンサイディングM）同等品以上		手摺 アルミ型材（リクシル UD手摺 同等品以上）
腰壁	既存：モルタル壁 そのまま		
窓	既存：木製窓、木製出窓、木製格子：撤去		
	アルミサッシ：新設 （YKK：エピソードⅡ NE0同等品以上）		

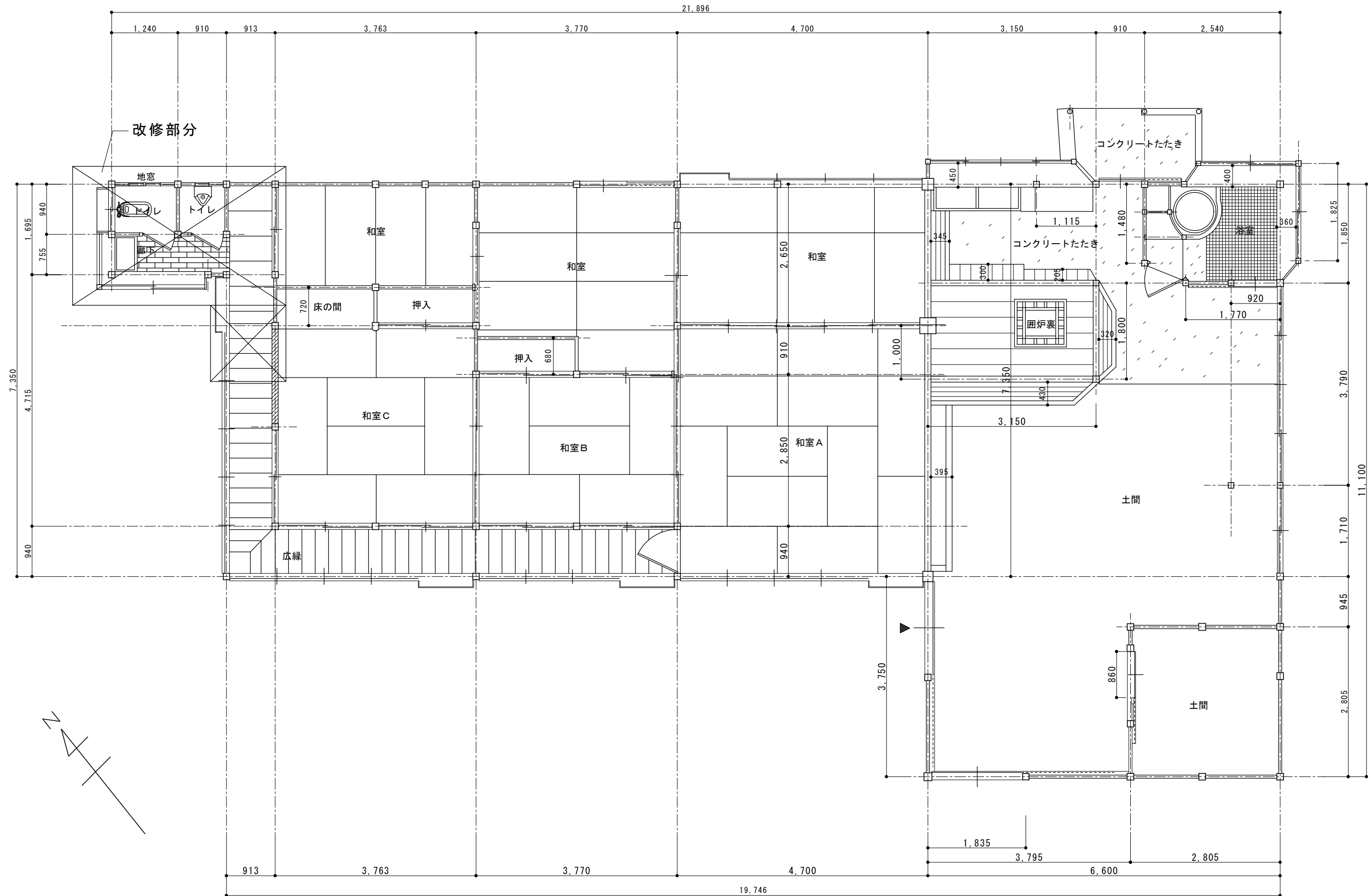
内部仕上げ表

階	室名	床	巾 木		壁（腰）	天 井		備 考
				H			廻り縁	
1階	小便器トイレ→ 女子専用トイレ	既存：F120土間コンクリート：撤去			A15モルタル下地100角陶器質タイル貼H800：撤去	45×45野縁下地A9杉板張り：撤去	36×36杉：撤去	小便器、ドア、壁、窓：撤去
		モルタル下地モザイクタイル貼：撤去			竹小舞+土壁下地漆喰塗：既存のまま（一部撤去）			
		根太：60×45@303杉特等：新設	ソフト巾木：新設	75	F12.5PB下地ビニールクロス貼り：新設	45×45野縁 赤松特等：新設		大便器、手洗い、換気扇：新設
		F9+12耐水合板+F2.5塩ビタイル貼：新設				A9.5PB下地 ビニールクロス貼り：新設		
	大便器トイレ→ 男女兼用トイレ	既存：F120土間コンクリート：撤去			A15モルタル下地100角陶器質タイル貼H800：撤去	45×45野縁下地A9杉板張り：撤去	36×36杉：撤去	小便器、ドア、壁、窓：撤去
		モルタル下地モザイクタイル貼：撤去			竹小舞+土壁下地漆喰塗：既存のまま（一部撤去）			
		根太：60×45@303杉特等：新設	ソフト巾木：新設	75	F12.5PB下地ビニールクロス貼り：新設	45×45野縁 赤松特等：新設		大便器、手洗い、換気扇：新設
		F9+12耐水合板+F2.5塩ビタイル貼：新設				A9.5PB下地 ビニールクロス貼り：新設		
	廊 下	根太：40×45@303杉：撤去			竹小舞+土壁下地漆喰塗：既存のまま（一部撤去）	45×45野縁下地A9杉板張り：撤去	36×36杉：撤去	壁、窓：撤去
		A15 杉板張り：撤去						
		根太：60×45@303杉特等：新設	ソフト巾木：新設	75	F12.5PB下地ビニールクロス貼り：新設	45×45野縁 赤松特等：新設		
		F9+12耐水合板+F2.5塩ビタイル貼：新設				A9.5PB下地 ビニールクロス貼り：新設		
	広 縁	根太：40×45@303杉：撤去						壁、建具：撤去
		A15 杉板張り：撤去						
		根太：40×45@303杉特等：新設						
		F9耐水合板+A15 杉板張り上小節+RA種の上OSCL：新設						
床材								
・塩ビタイル	○	F2.5 450×450 ワイドモルタル（サンゲツ）又は同等品以上						
・ソフト巾木	○	H75 ソフトカラー巾木（サンゲツ）又は同等品以上						
壁材								
・ビニールクロス	○	リザーブ（サンゲツ）又は同等品以上						
・キッチンパネル	○	F3 グラビオLA（大建工業）又は同等品以上						
天井材								
・ビニールクロス	○	リザーブ（サンゲツ）又は同等品以上						

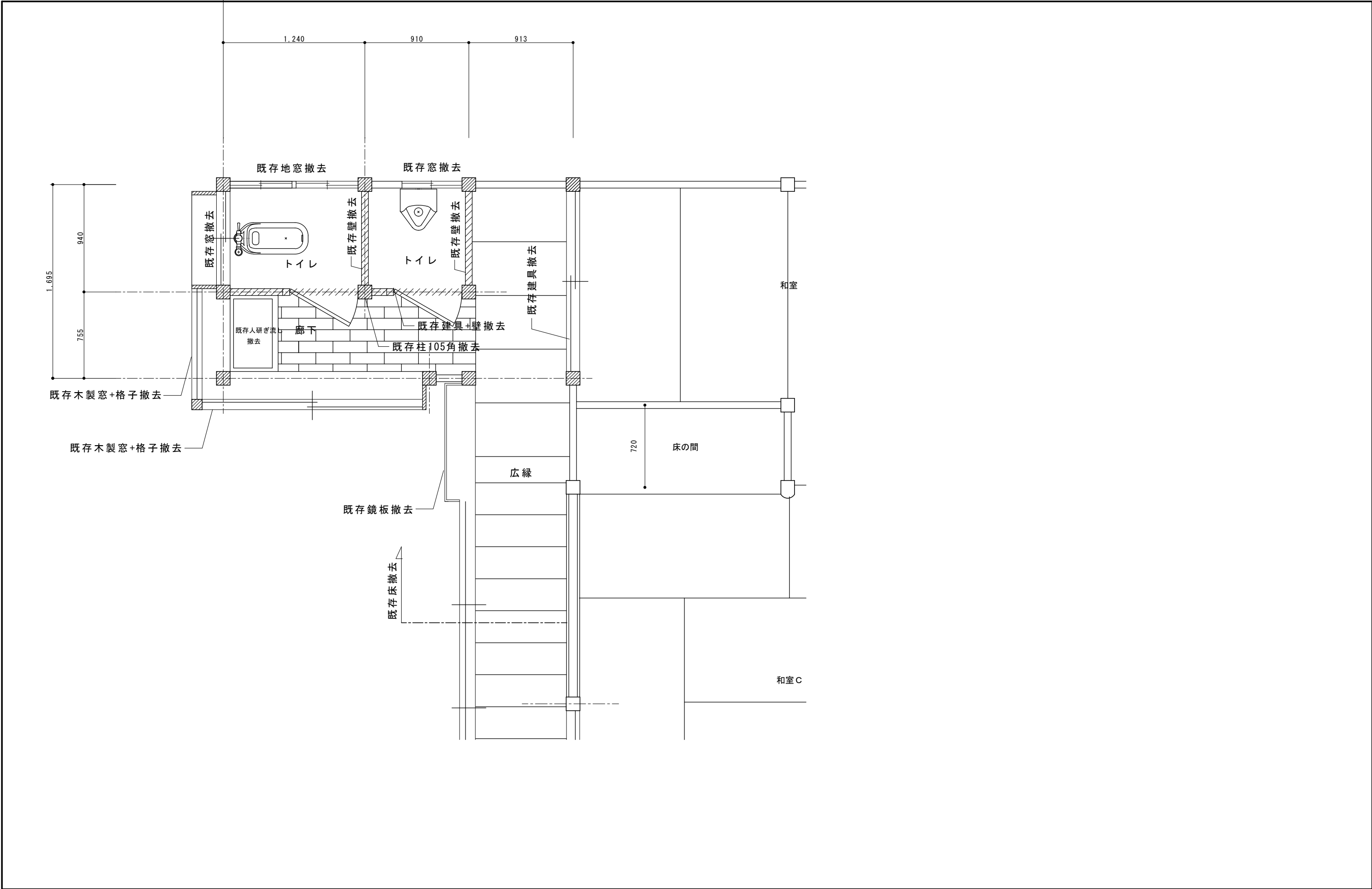
名 称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図 名	外部・内部仕上表	縮 尺			日 付			社 名		図 番	A - 1
				担 当		検 印							



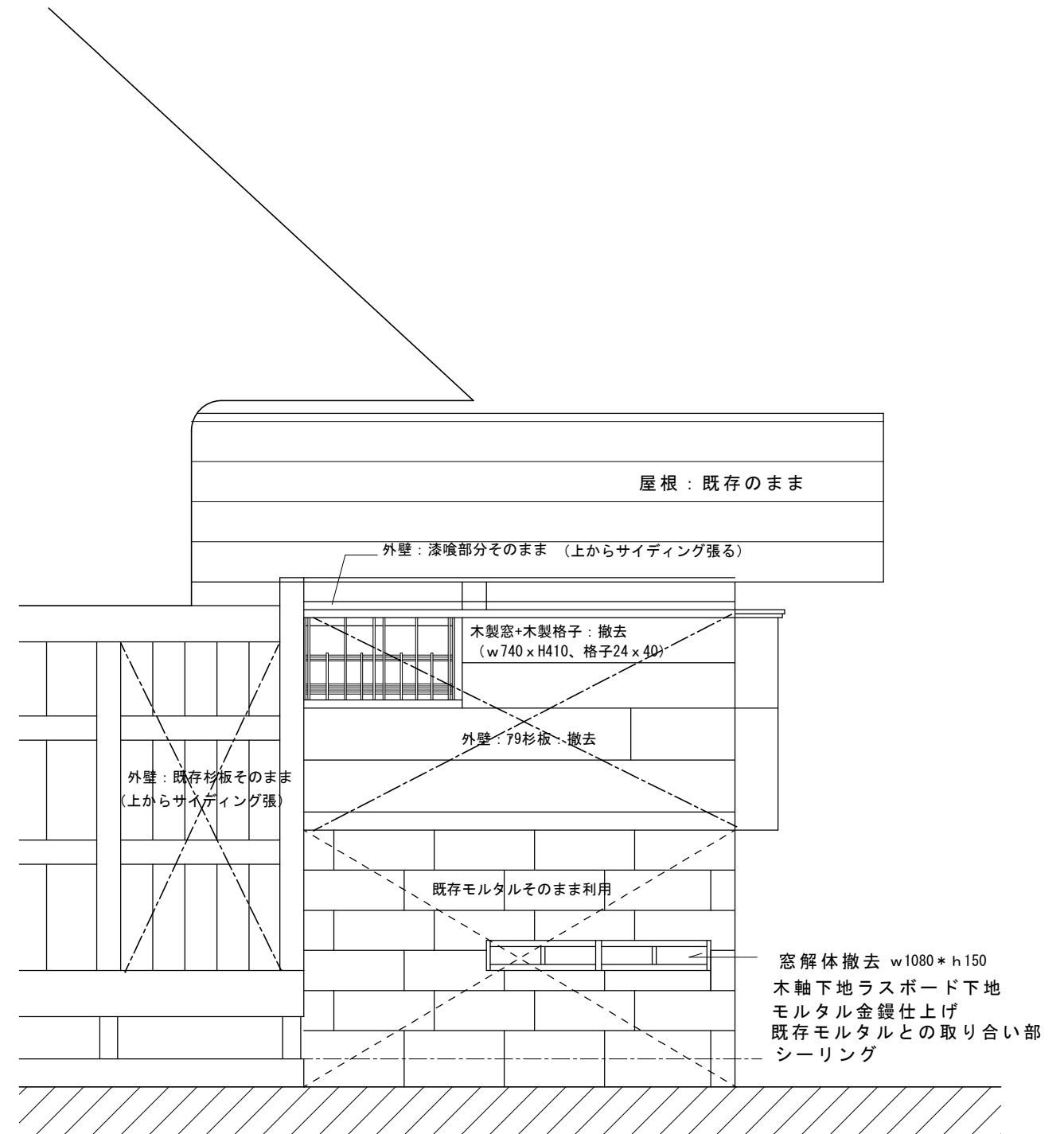
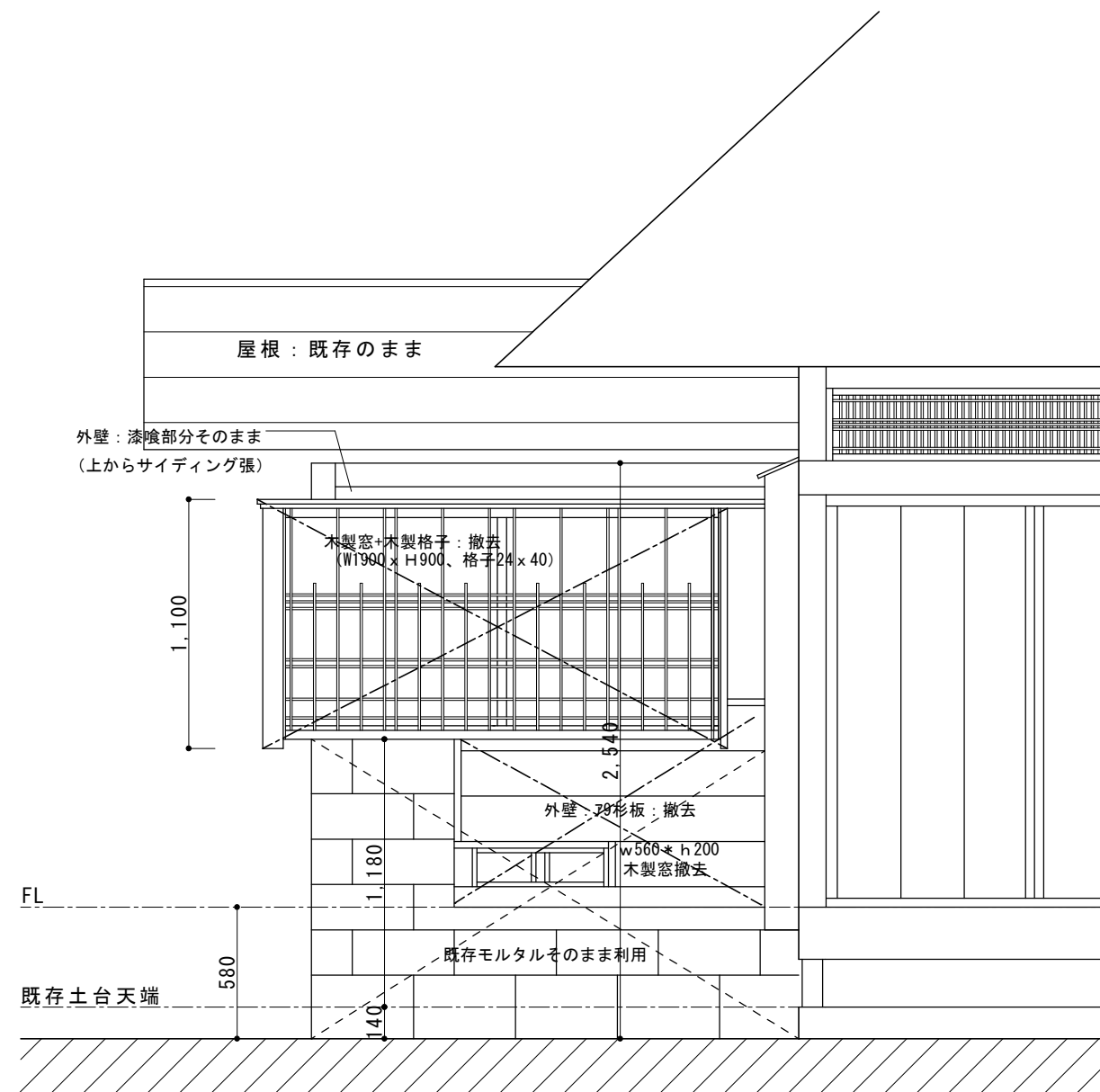
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	配置図	縮尺	1:200		日付	社名		図番	A-2
				担当		検印					



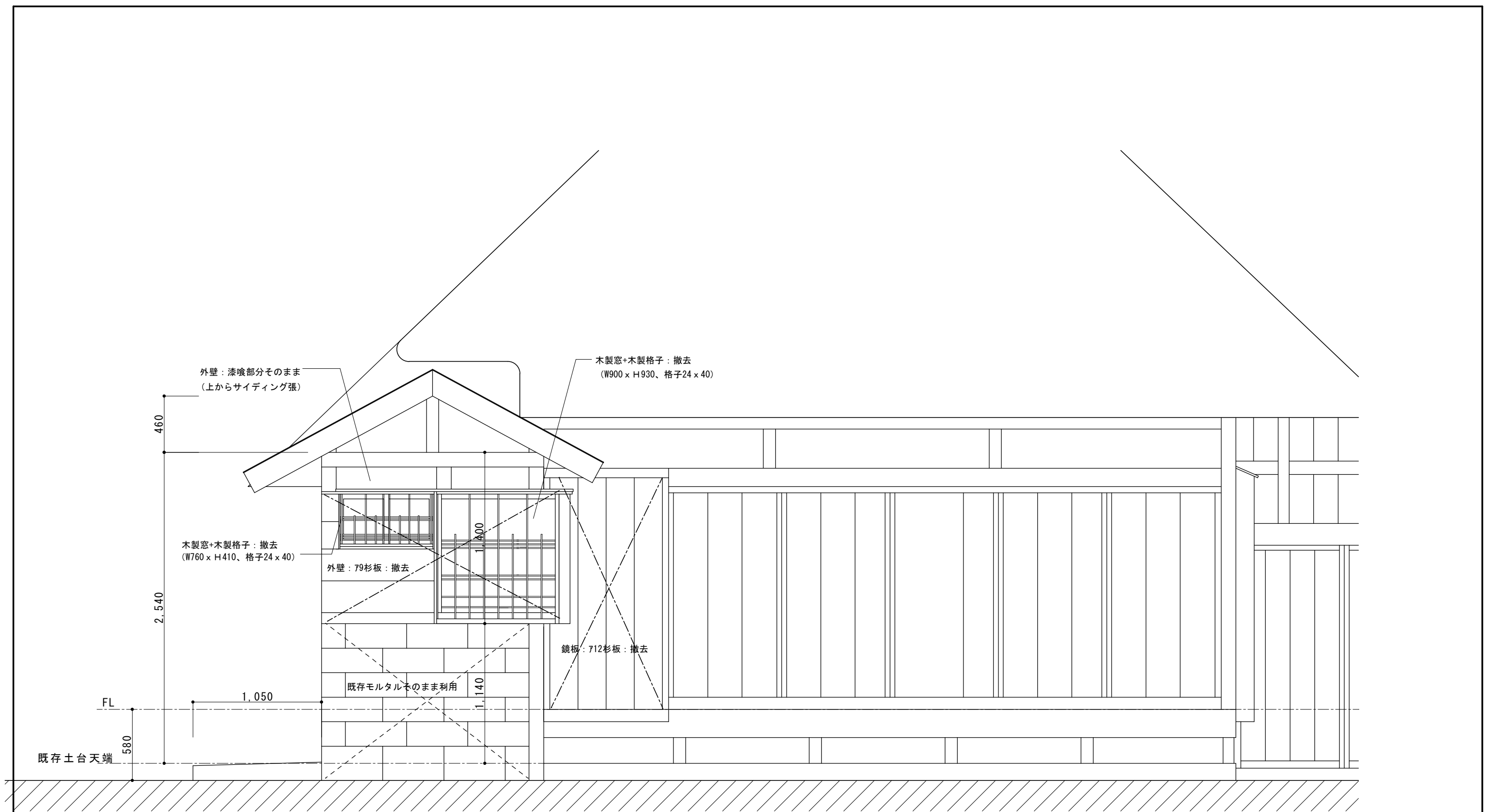
名称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図名	既存平面図	縮尺	1:70	日付	社名	図番	A-3
				担当		検印			



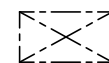
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	既存平面詳細図 (工事部分)	縮尺	1:30		日付	社名		図番	A-4
				担当		検印					



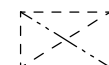
名 称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図 名	既存立面図 (北、南立面)	縮 尺	1 : 30		日 付		社 名		図 番	A-5
				担 当		検 印						



既存 西面

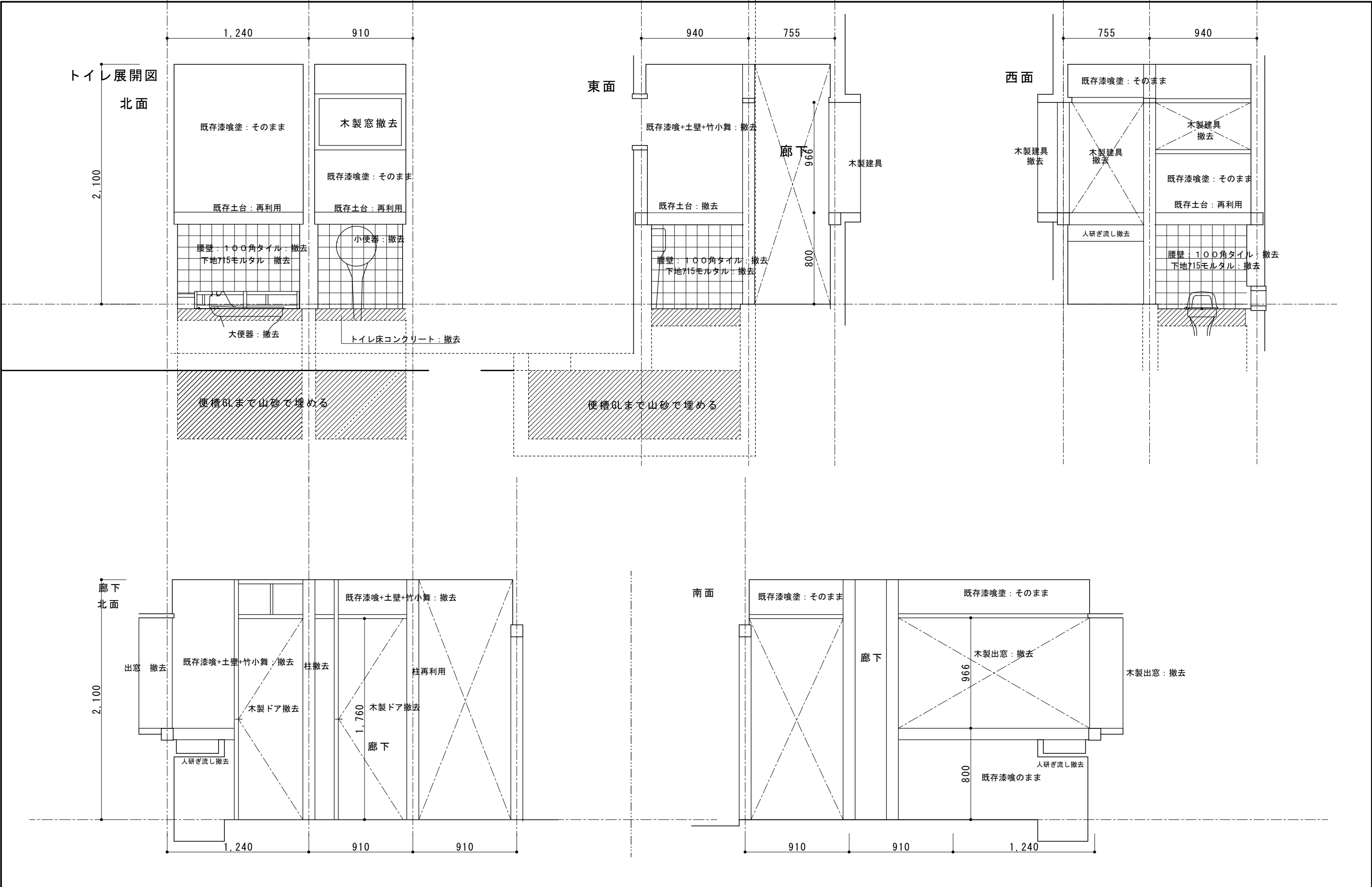


柱、梁を除き撤去、但し撤去部以外の部材、又は腐食などが出てきた場合は係員と打合せの上決定とする。

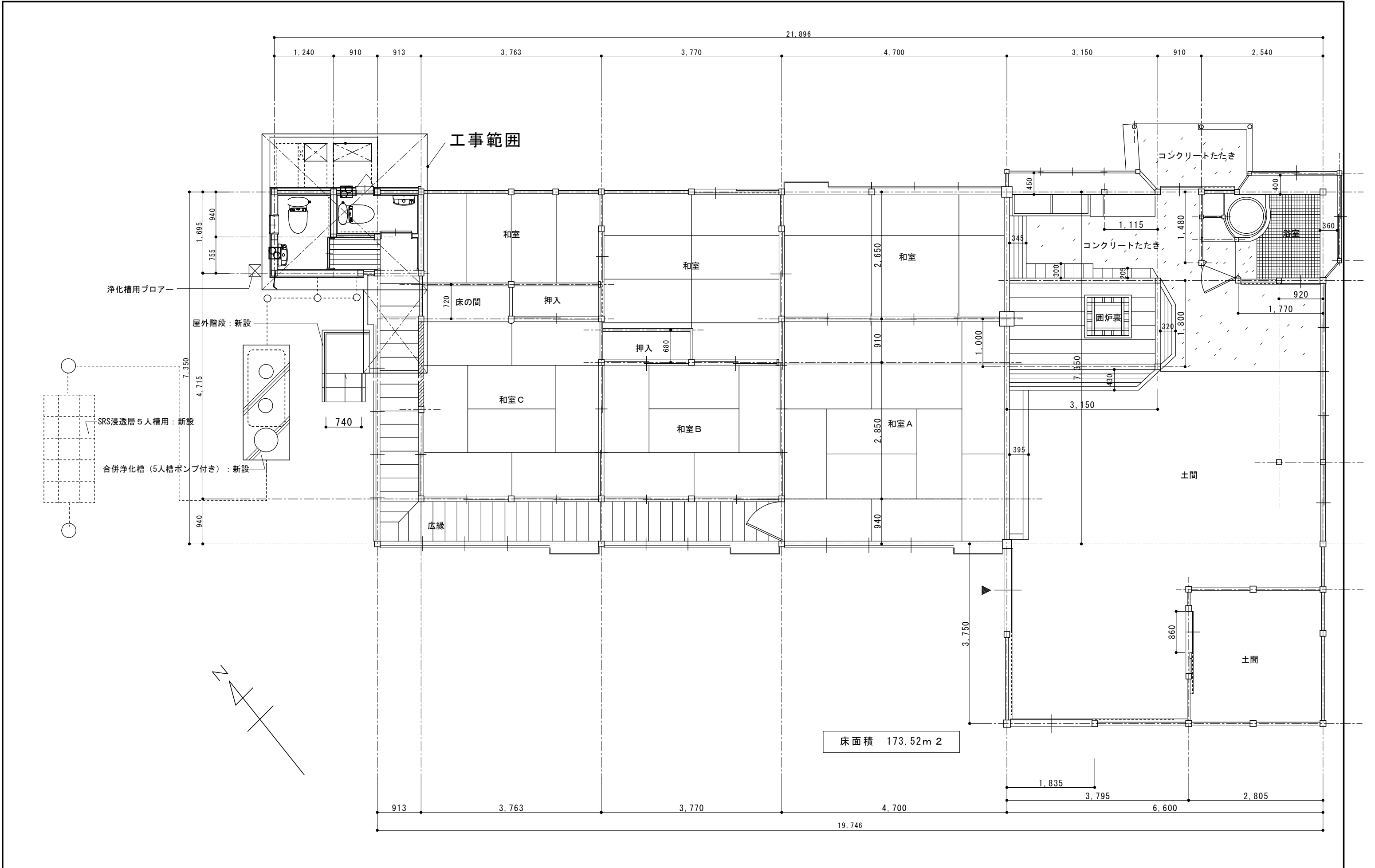


既存モルタルのまま再利用
但し予定外の部材又は腐食等が出てきた場合は係員と打合せの上決定とする

名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	既存立面図 (西立面)	縮尺	1 : 30		日付		社名		図番	A-6
				担当		検印						



名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	既存展開図 (工事部分)	縮尺	1:30		日付	社名			図番	A-7
				担当	検印							



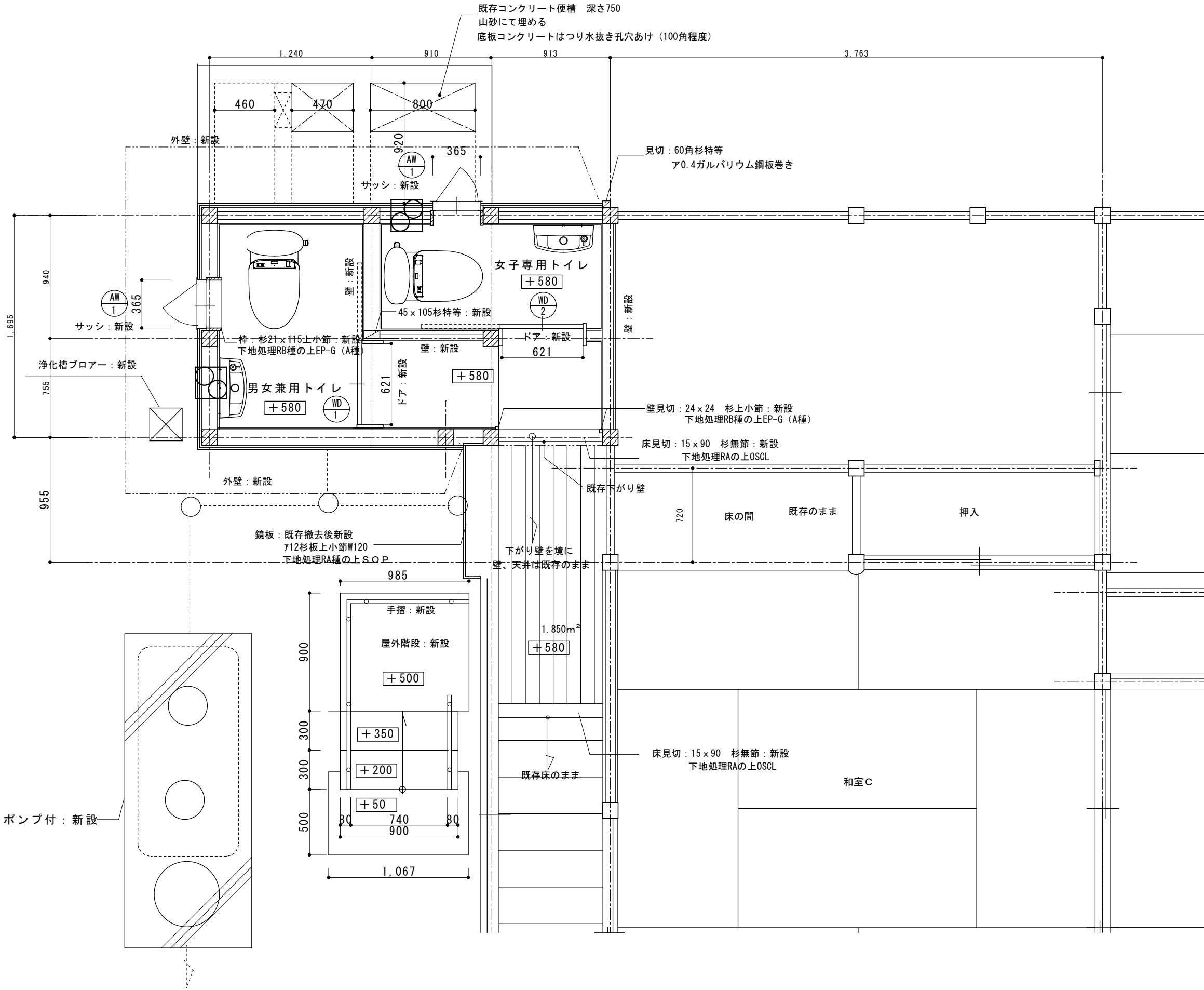
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	改修後平面図	縮尺	1:70		日付	社名		図番	A-8
				担当		検印					

凡例

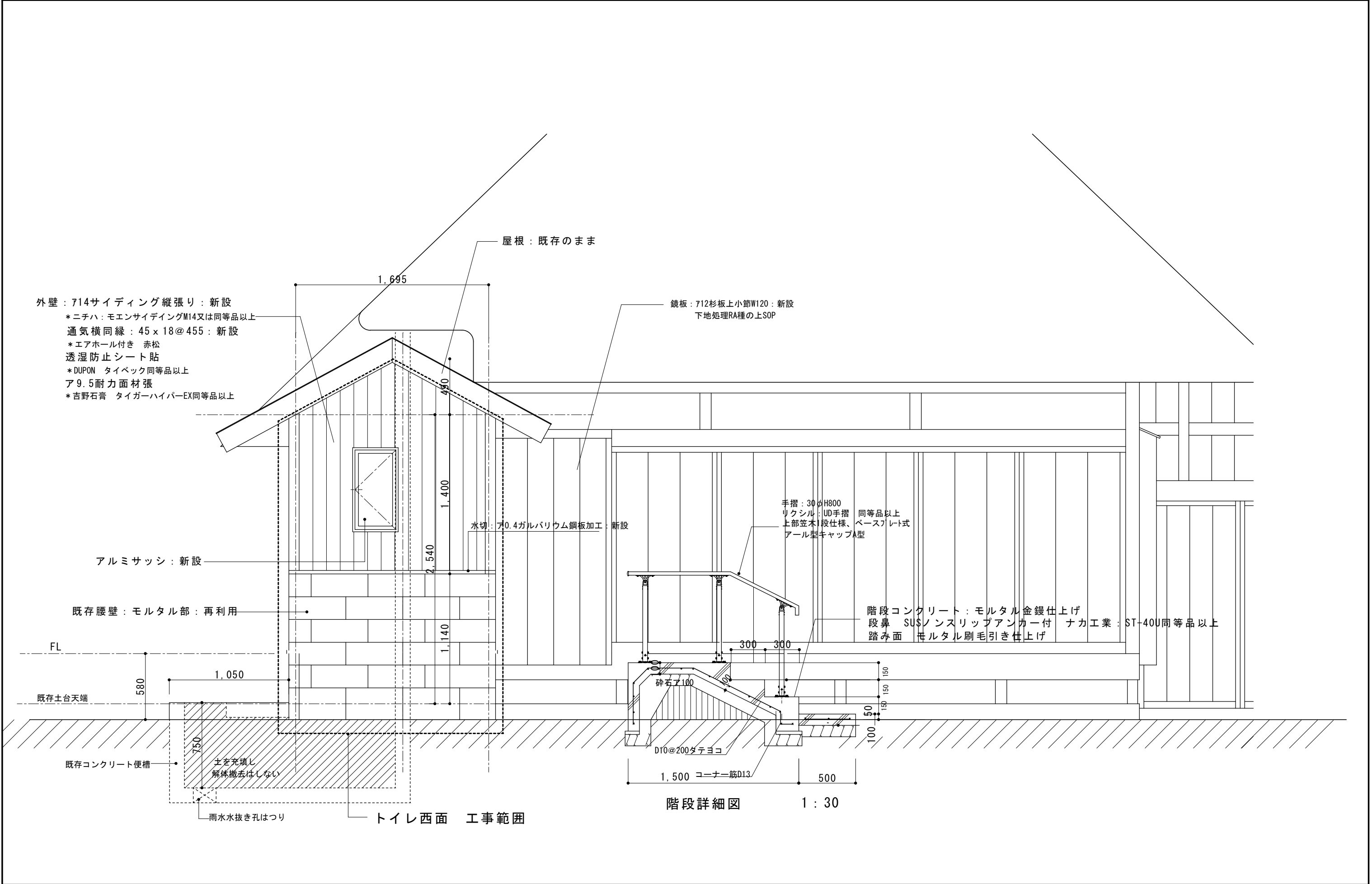
 既存化粧柱105角 杉

AW-1 03607
縦入り(カムラッチ)
複層型ガラス
3+A12+4
カムラッチハンドル
YKKエピソードⅡNEO同等品以上
上下網戸

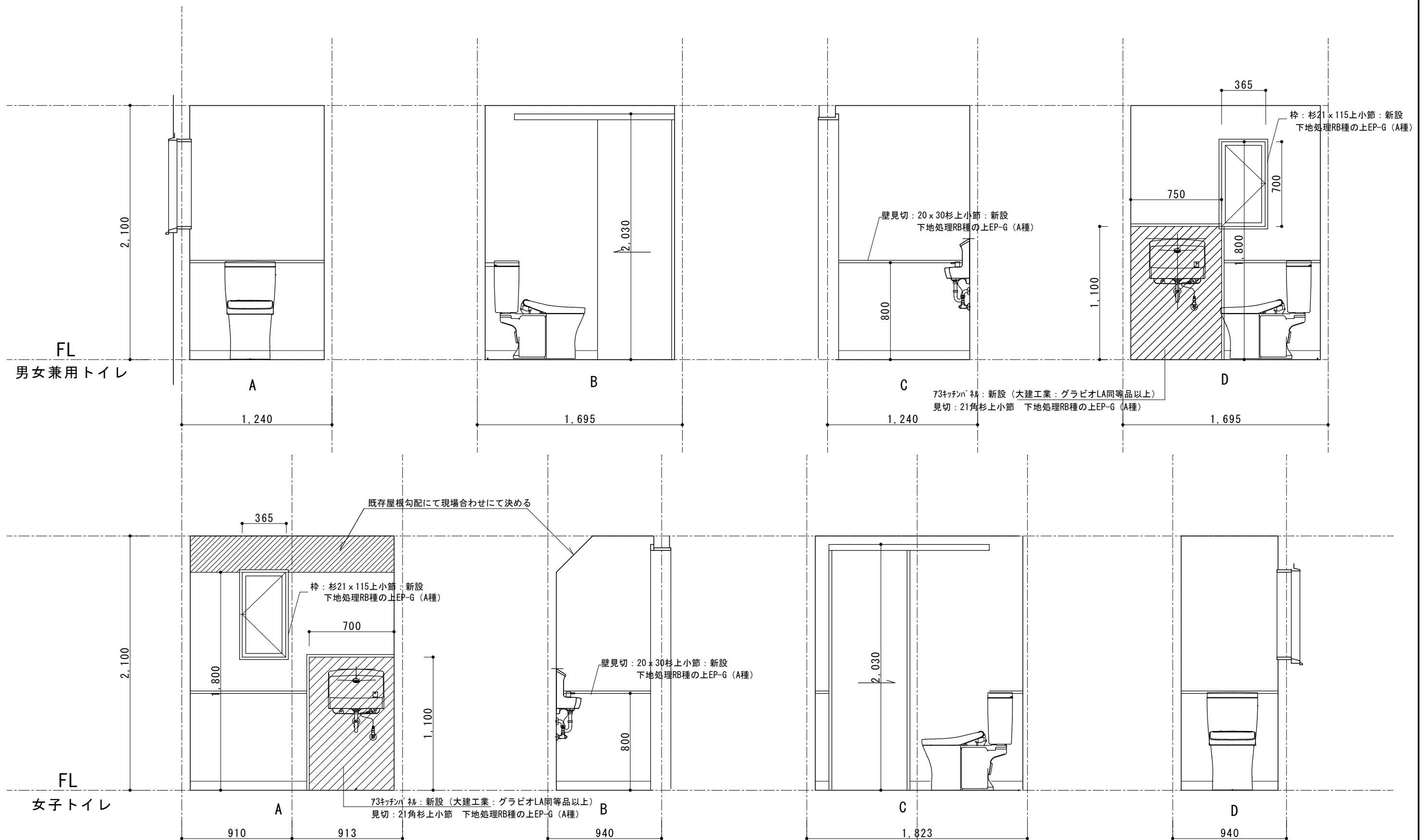
合併浄化槽（5人槽）ポンプ付：新設



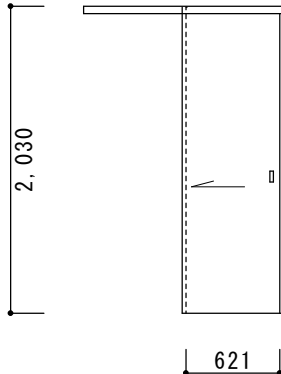
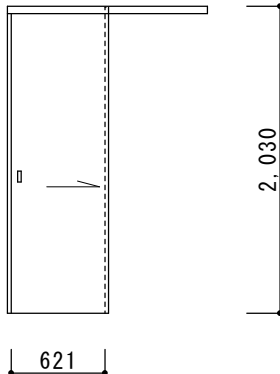
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	改修後 平面詳細図	縮尺	1:30		日付	社名	図番	A-9
					担当	検印				



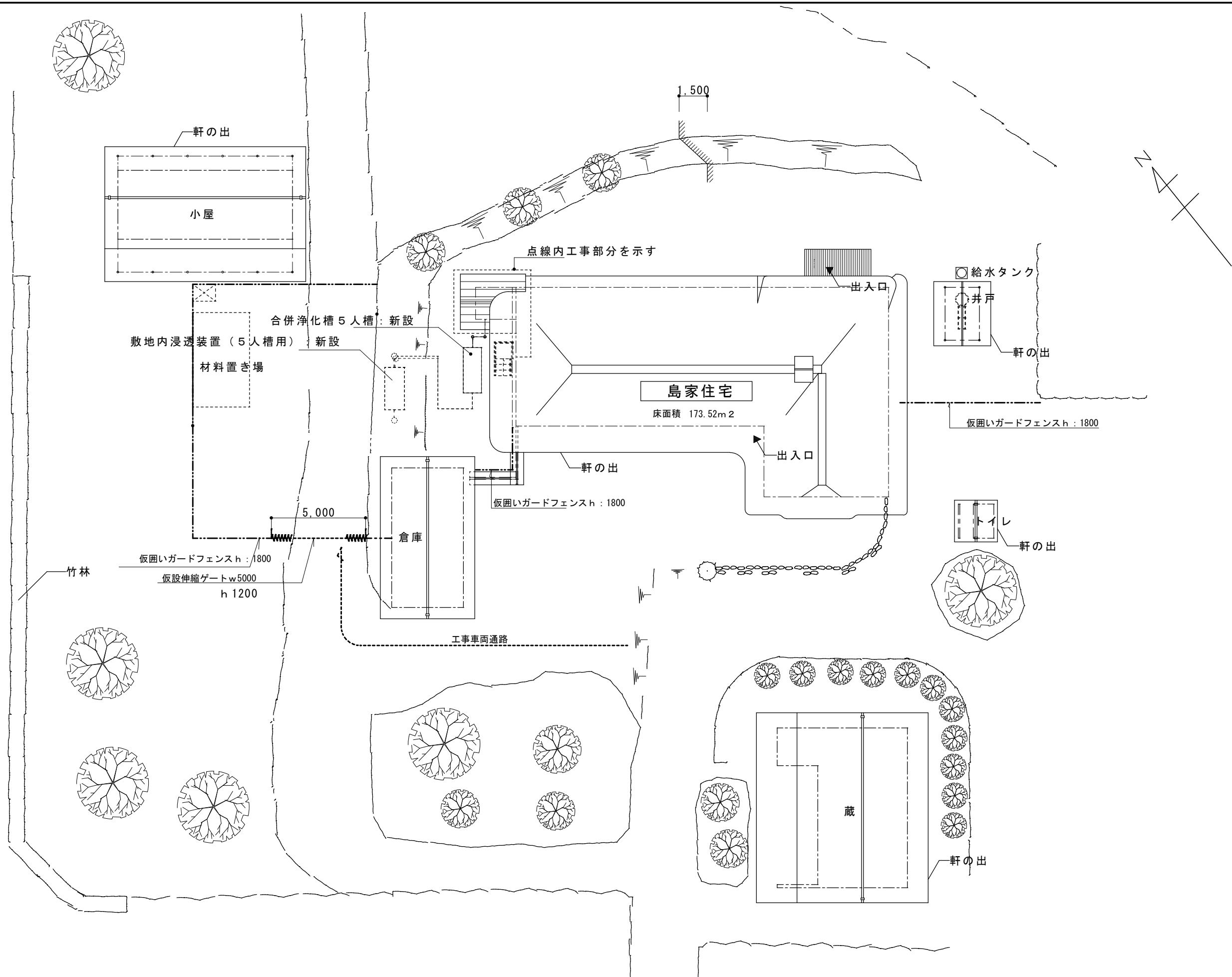
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	改修後立面図 (西立面)	縮尺	1:30	日付	社名		図番	A-11
				担当		検印				



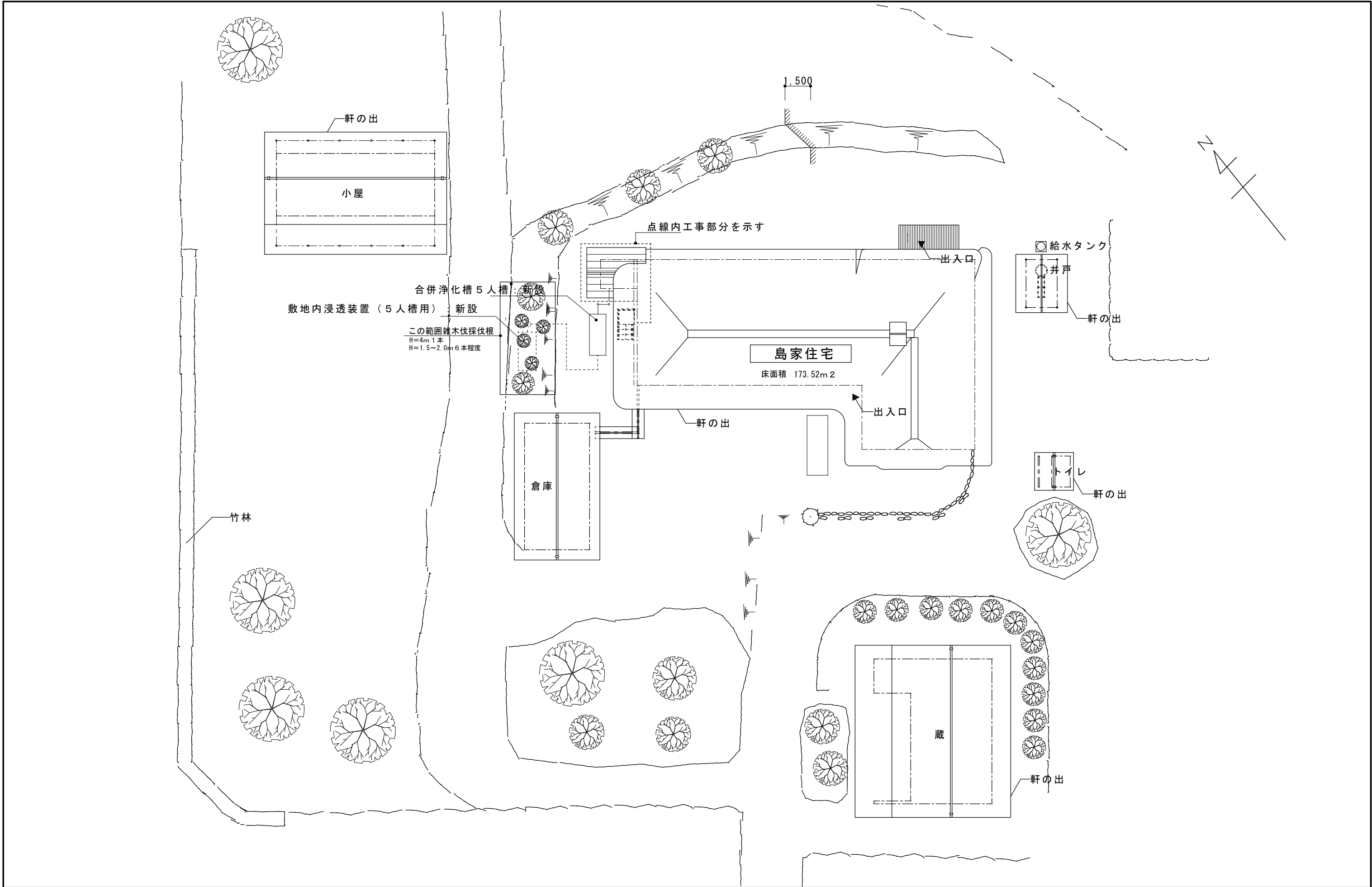
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	改修後展開図1	縮尺	1:30	日付		社名		図番	A-12
				担当		検印					

記 号 ・ 数 量		WD 1		WD 2			
形 状							
場 所		男女兼用トイレ		女子トイレ			
形 式		上吊り片引き戸 アウトセット L I X I L ラッシッサ S 同等品以上		上吊り片引き戸 アウトセット L I X I L ラッシッサ S 同等品以上			
見 込							
材質・仕上		色未定		色未定			
硝 子							
金 物		Wソフトモーション、表示錠、引手、固定ガイドピン		Wソフトモーション、表示錠、引手、固定ガイドピン			
		ノンケーシング 入隅用		ノンケーシング 入隅用			
		A S A L - W - 1 3 2 0 J R - 未定 - A A - 2 - A E - 6		A S A L - W - 1 3 2 0 J L - 未定 - A A - 2 - A D - 6			

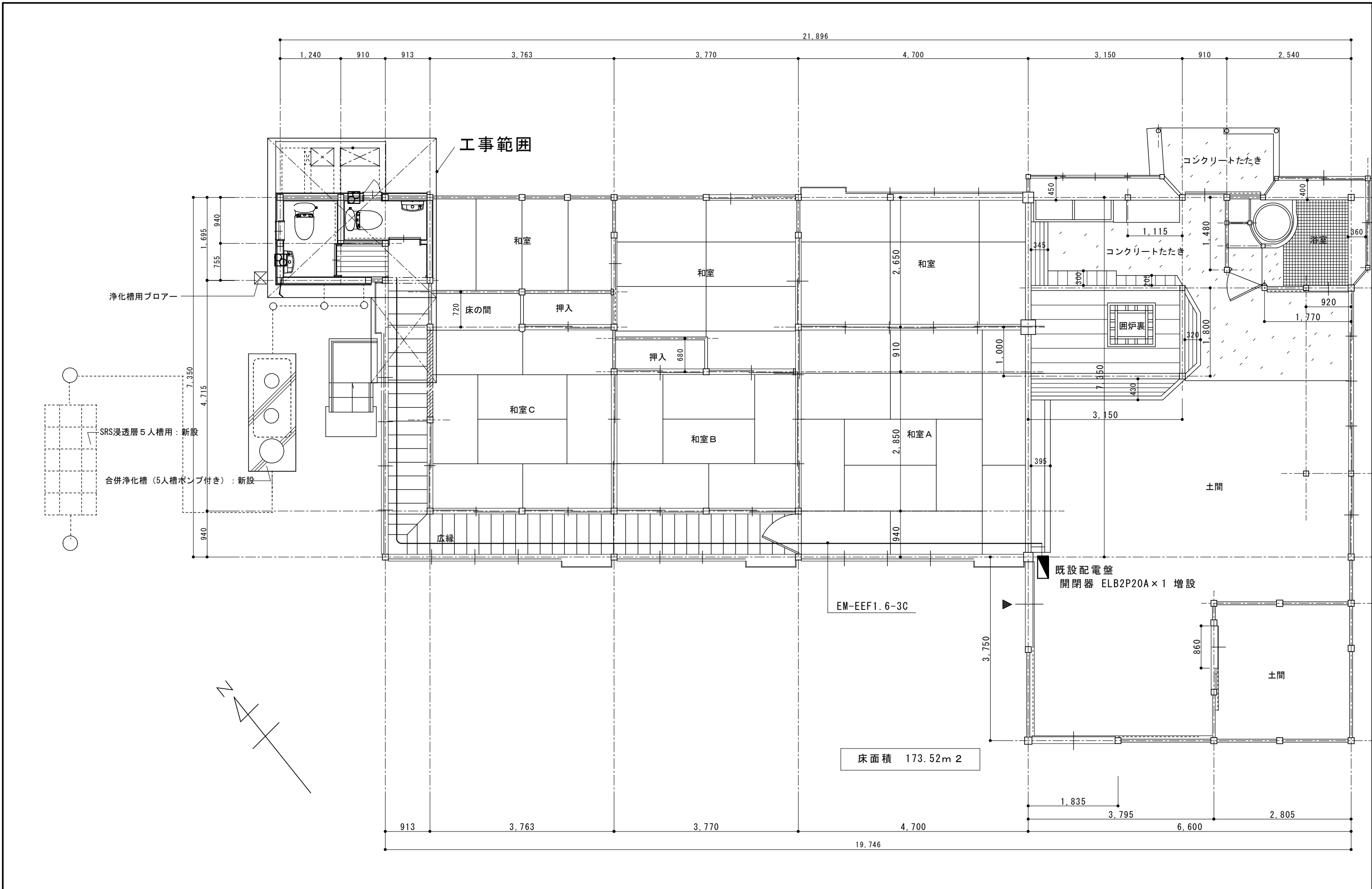
名 称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図 名	改 修 後 建 具 表	縮 尺	1/50		日 付		社 名		図 番	A - 14
				担 当		検 印						



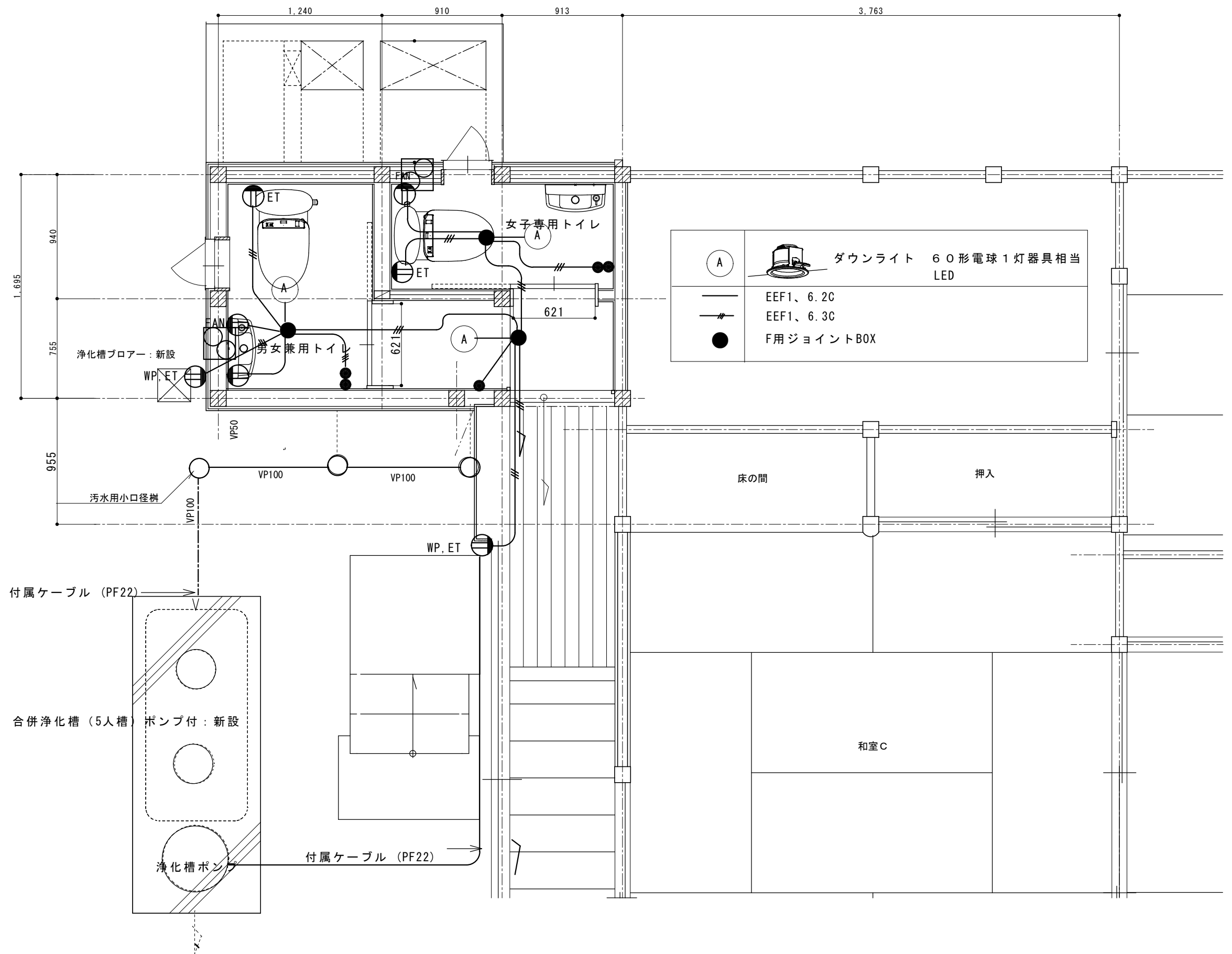
名称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図名	配置図 (仮設計画図)	縮尺	1:200		日付	社名			図番	A-15
				担当		検印						

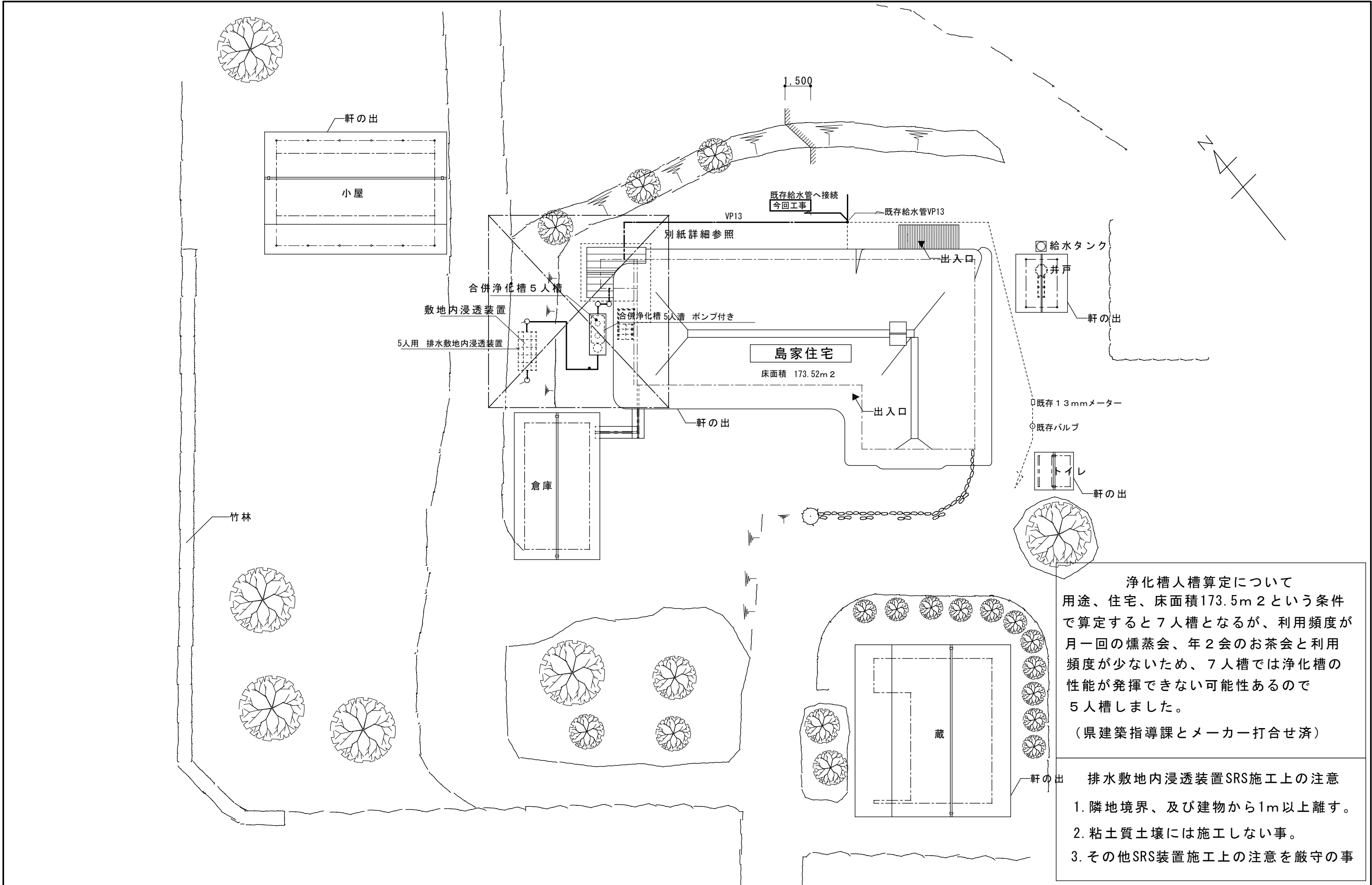


名称	令和 8 年度島家住宅トイレ改修工事	図名	配置図 (雑木伐採計画図)	縮尺	1:200		日付	社名			図番	A-16
				担当		検印						



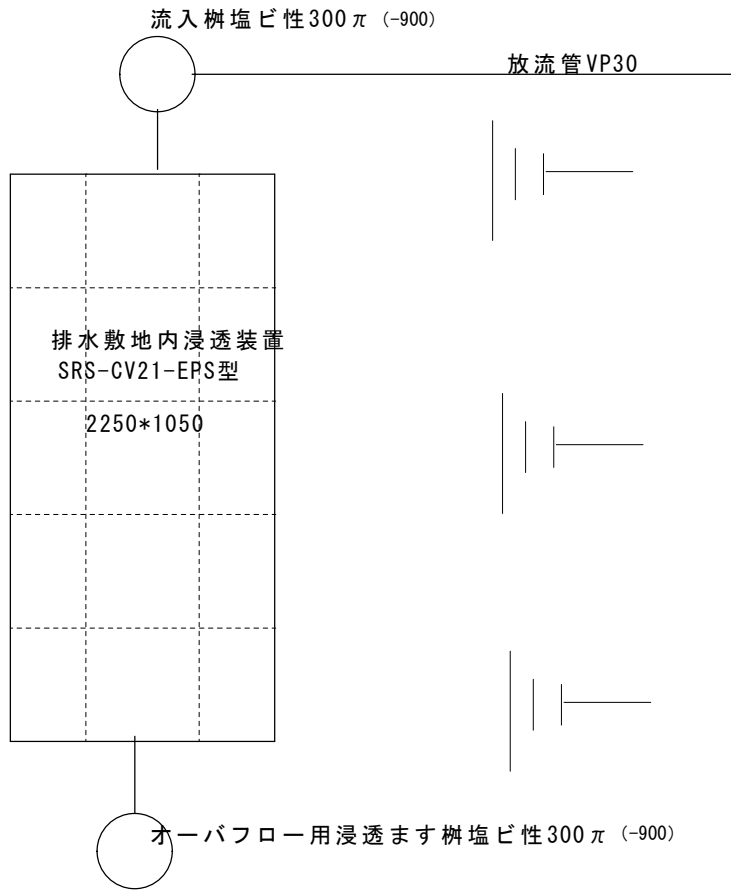
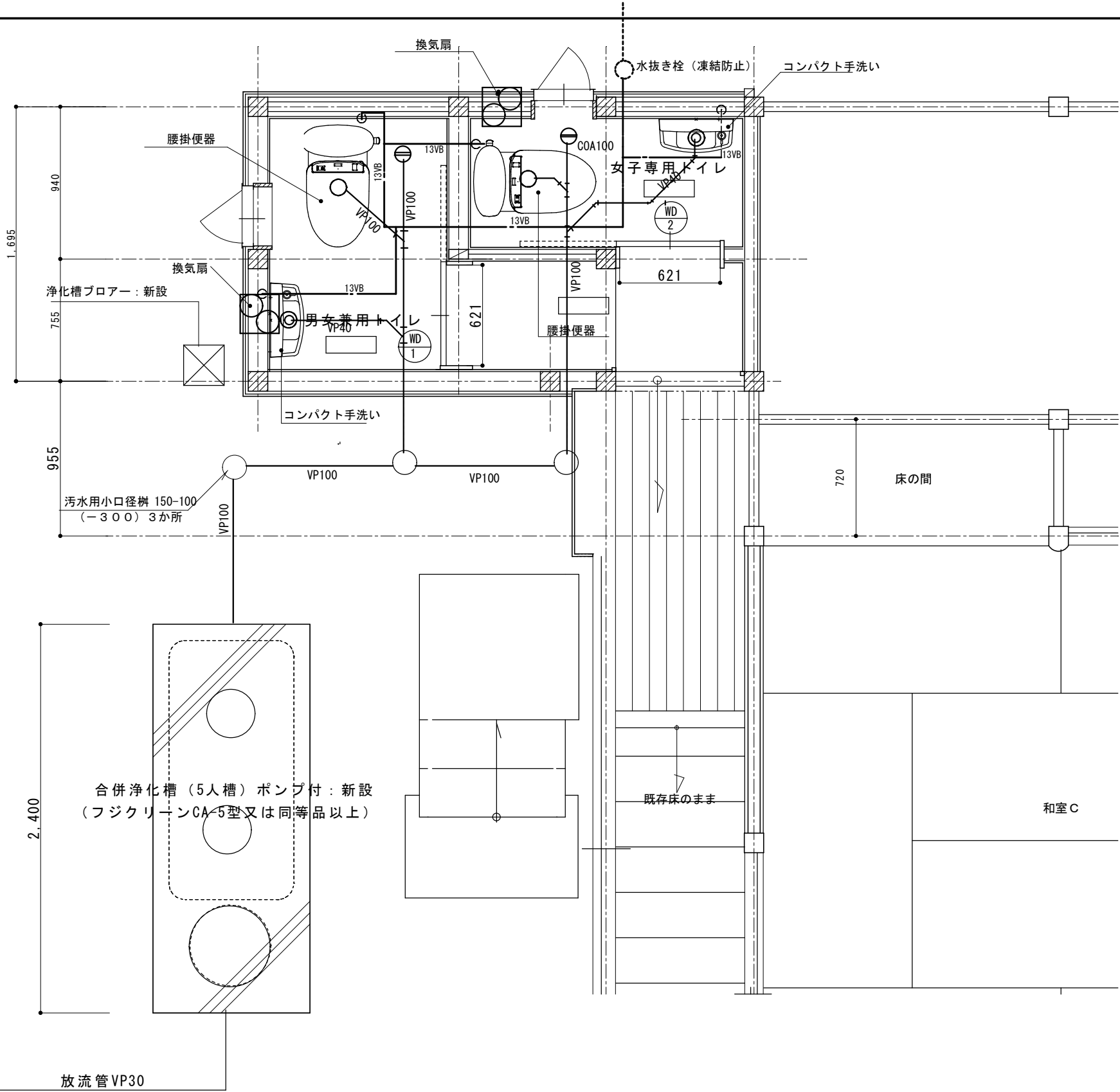
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	電気図1	縮尺	1:70		日付	社名		図番	E-1
				担当		検印					



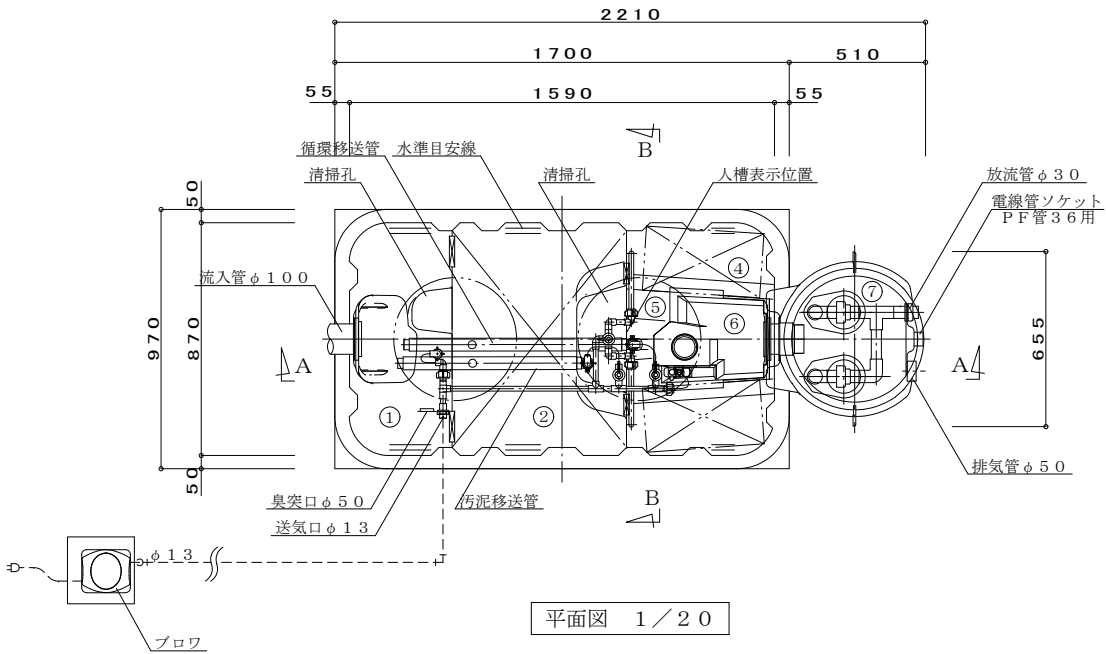


名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	給排水配置図	縮尺	1:200		日付	社名	図番	P-1
				担当		検印				

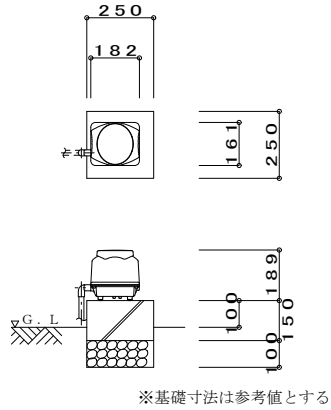
器具表				
名称	品番、型式			
腰掛便器	CS400B	ピアレストEXシリーズ 床置き床排水便器 密結タンクSH400BA ウォシュレットTCF4744AK 棚付き2連紙巻き器YH63BKS 他付属一式	2組	
コンパクト手洗い	LSL870APR	壁掛け手洗い器セット ハンドル式単水栓	2組	
換気扇	V08PS8	パイプファン100π75m3/h 1π100V4.2W ペンドキャップ100π共	2台	



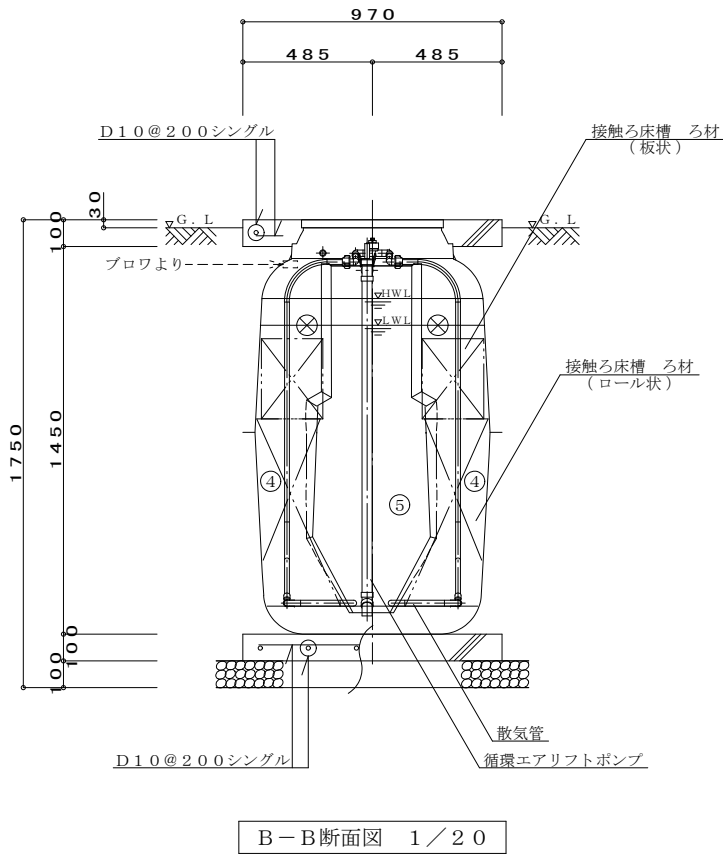
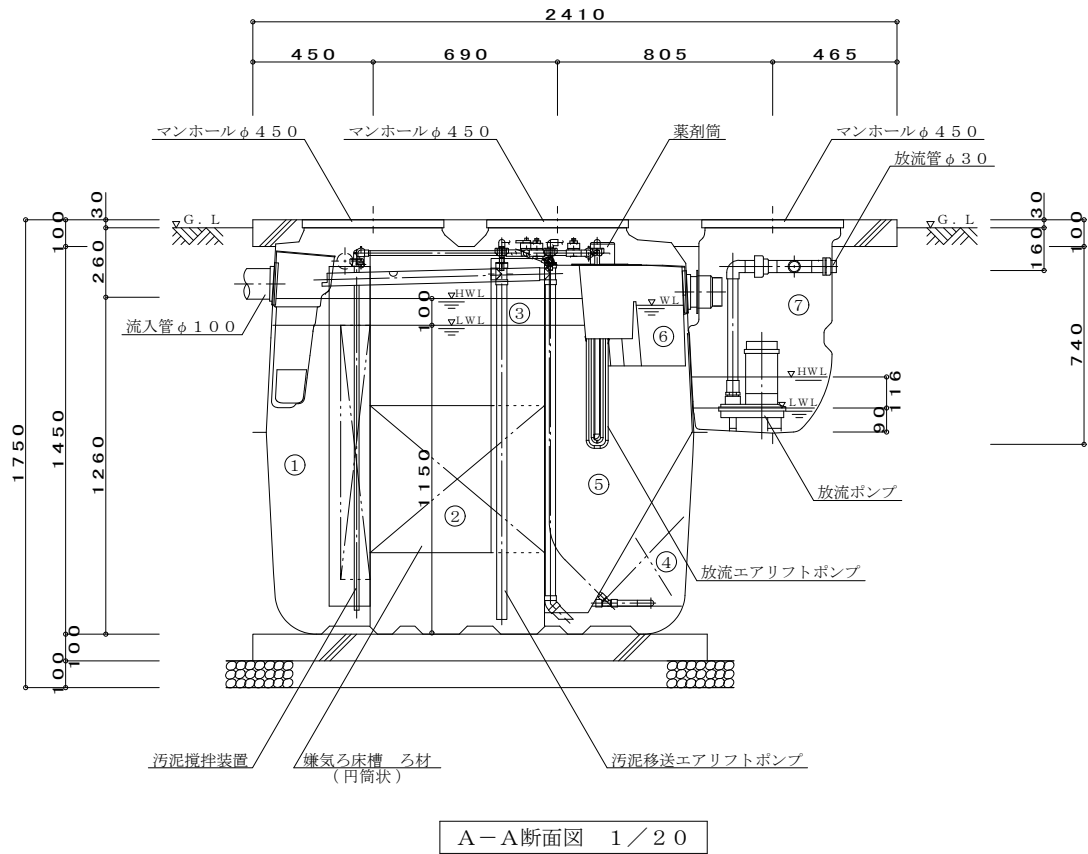
名称	令和8年度島家住宅トイレ改修工事	図名	改修後 給排水詳細図	縮尺	1:30		日付	社名	図番	P-3
				担当		検印				



一般事項	
コンクリート	Fc=21N/mm ²
鉄筋	SD295A
定着及継手	40d
開口補強筋	D13シングル
地盤	砕石又はRC 40～0



ブロワ 平・断面図 1/20



仕様表				
設計番号	CA-5型			
型式名称	CA-5型			
処理対象人員	5人			
汚水量	1.00m ³ /d			
流入水質	BOD200mg/L	COD100mg/L	T-N 45mg/L	SS 160mg/L
放流水質	BOD 20mg/L	COD 30mg/L	T-N 20mg/L	SS 15mg/L
①	沈殿分離槽	有効容量	0.317	m ³
②	嫌気ろ床槽	有効容量	0.600	m ³
③	ピークカット部	有効容量	0.120	m ³
④	接触ろ床槽	有効容量	0.296	m ³
⑤	処理水槽	有効容量	0.165	m ³
⑥	消毒槽	有効容量	0.015	m ³
⑦	放流ポンプ槽	有効容量	0.029	m ³
総容量		有効容量	1.513	m ³
機器装置仕様				
嫌気ろ床槽ろ材 (円筒状)	PPまたはPE			充填率 43%
接触ろ床槽ろ材 (ロール状)	PPまたはPE			充填率 61%
接触ろ床槽ろ材 (板状)	PPまたはPE			充填率 21%
ブロワ	60L/min	φ13	連続運転	1台
放流ポンプ	80L/min	130Wまたは150W	φ30	自動交互運転 2台
槽本体	FRP			
パイプ類	PVC、PPまたはPE			
マンホール	PPまたはFRP			
消毒剤	固形塩素剤			

配管仕様	
露出配管 (ブロワ廻り)	VP
土中配管	φ40以下～VP・φ50以上～VU
槽内配管	メーカー仕様

- 注1) 上部は歩行者荷重とする。
注2) 機器電源は単相100Vとする。
注3) 図中の "G.L." は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
注4) 浄化槽からブロワまでの距離は5m以内とする。
注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注6) 臭気管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注7) ブロワ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
注8) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。

放流ポンプ槽配管仕様	
排気管	VU50
電線管	PFD36

- 注1) 放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注2) 排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上 (目安) 上部に設置のこと。
注3) 排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
注4) 排気管は途中で水溜りが起こるようなV字配管にしないこと。
注5) 電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
注6) これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

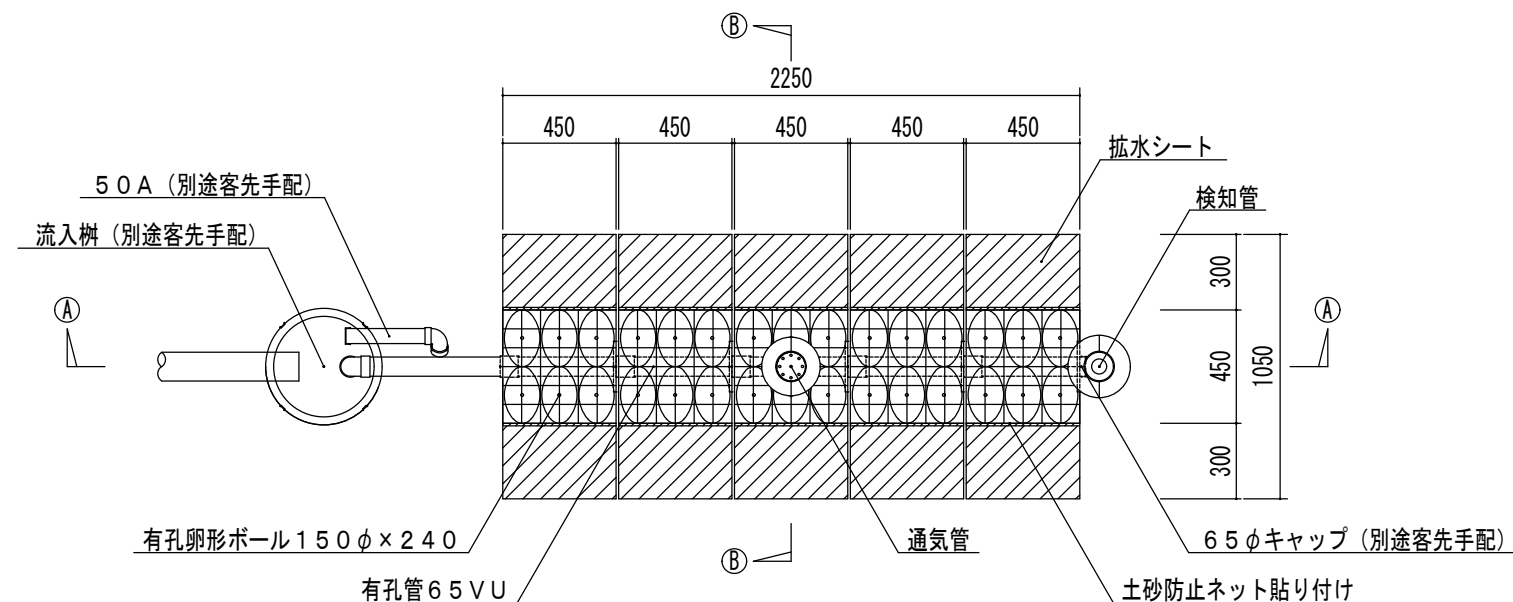
施工高さ範囲					
MH	項 目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易 ロック	最小寸法（この図面）	0 H	G. L-260	G. L-160	1750 H
	最小寸法（嵩上付）	50 H	G. L-320	G. L-220	1810 H
	最大寸法	300 H	G. L-570	G. L-470	2060 H
ボルト ロック	最小寸法	100 H	G. L-390	G. L-290	1880 H
	最大寸法	300 H	G. L-590	G. L-490	2080 H

注) 製品全高は、製品規格で+10、-20mmの公差があります。
流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

令和8年度島家住宅トイレ改修工事

参考図

名称	CA-5放流ポンプ付 (歩行者荷重)			
	標準図			
設計年月日	設計	検図	図番	縮尺
			CA005PEF123	1/20



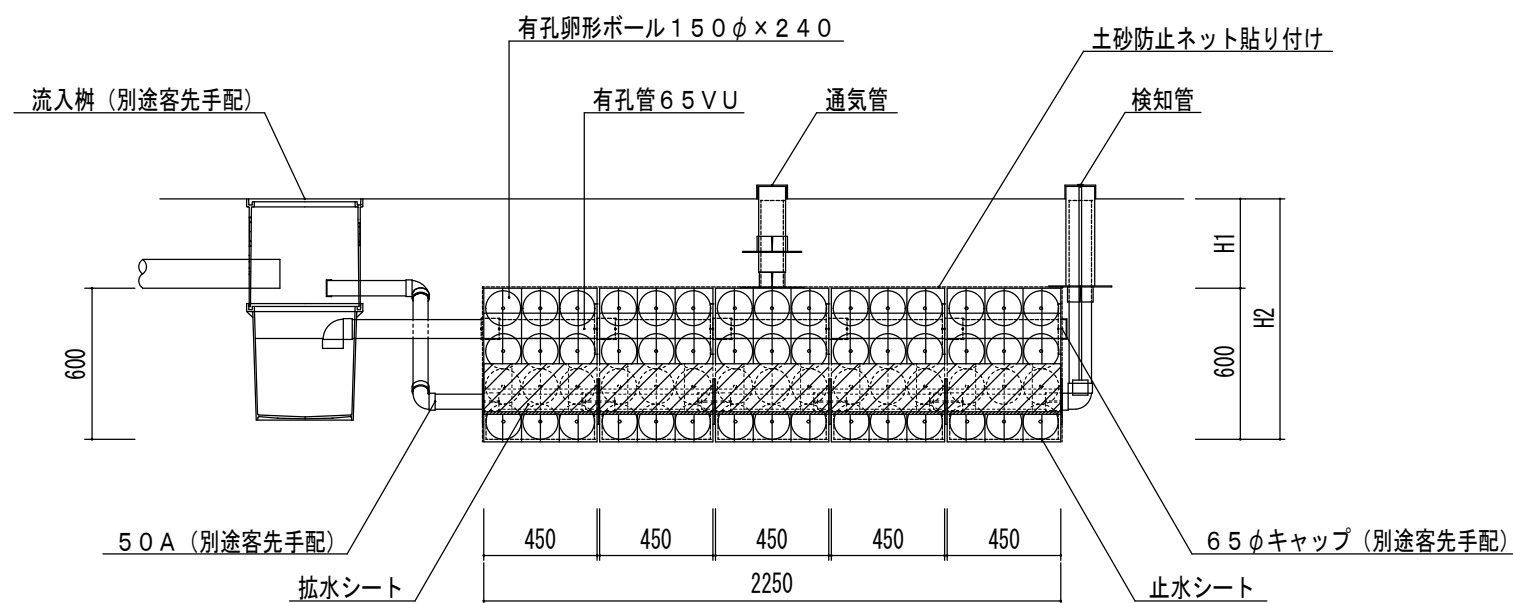
5人槽用システム平面図

計画汚水量 : 1000 L/日
処理能力 : 200 L/基
必要基数 : $1000 \text{ L} \div 200 \text{ L} = 5.0$
5基とする

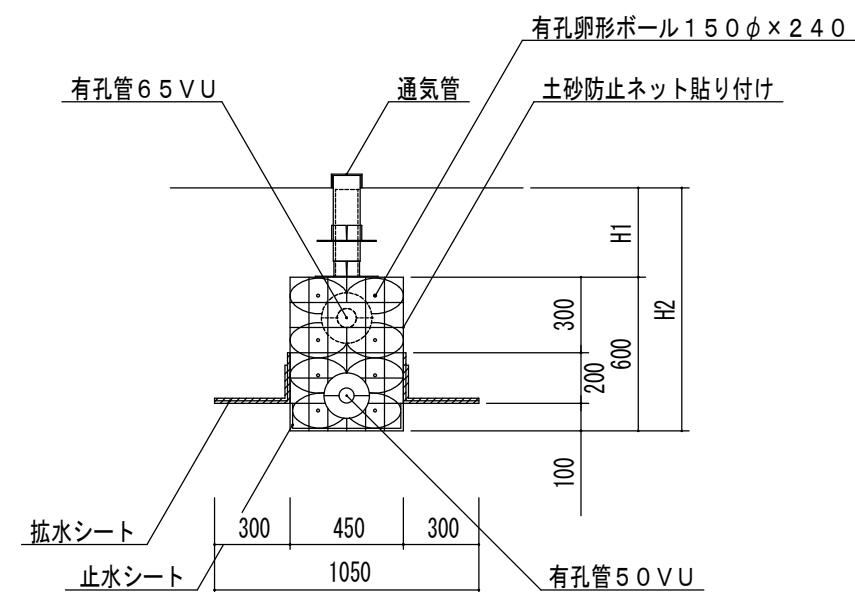
施工面長 : $(0.45 \text{ m} + 0.01 \text{ m}) \times 5 \text{ 基} = 2.3 \text{ m}$

※ H1 :
H2 :

1. 浄化槽取扱指導要綱に準拠し、合併浄化槽放流水を敷地内処理する装置とする
2. 雨水浸透ます付近及び雨水等の流入する恐れのない場所へ設置すること
3. 粘土層等の透水性が悪い土壌への設置は行わないこと
4. 地下水位が装置底面より1m以上離れている場所で湿潤でない場所へ設置すること
5. 処理装置の端より建築物、隣地境界までの距離は1m以上とする
6. 処理装置上部は歩行等により踏み固められる恐れがないこと
7. 維持管理を適正に行うこと



A-A断面図



B-B断面図

令和8年度島家住宅トイレ改修工事

参考図

								縮 尺		図面名称 SRS-CV21-EPS型 浄化槽5人槽用(5基)図面		No.
								設計年月日		装置仕様 歩行者仕様: 1列設置		